

2025年3月期 決算短信〔日本基準〕(連結)

2025年5月12日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社ひろぎんホールディングス

コード番号 7337 URL <https://www.hirogin-hd.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 部谷 俊雄

問合せ先責任者 (役職名) 経営企画部経営企画グループ 主計課長 (氏名) 中室 篤 TEL 082-245-5151

定時株主総会開催予定日 2025年6月24日 配当支払開始予定日 2025年6月4日

有価証券報告書提出予定日 2025年6月18日 特定取引勘定設置の有無 有

決算補足説明資料作成の有無 : 有

決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2025年3月期の連結業績(2024年4月1日～2025年3月31日)

(1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	経常収益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年3月期	201,368	8.2	52,176	52.8	35,835	29.4
2024年3月期	186,071	16.1	34,151	81.8	27,691	121.4

(注) 包括利益 2025年3月期 △13,311百万円(-%) 2024年3月期 52,066百万円(408.7%)

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後1株当たり当期純利益	自己資本当期純利益率	総資産経常利益率	経常収益経常利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2025年3月期	118.55	118.49	6.9	0.4	25.9
2024年3月期	90.35	90.30	5.4	0.3	18.4

(参考) 持分法投資損益 2025年3月期 56百万円 2024年3月期 △17百万円

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2025年3月期	12,131,905	504,636	4.2	1,679.10
2024年3月期	12,790,381	535,249	4.2	1,760.62

(参考) 自己資本 2025年3月期 504,409百万円 2024年3月期 534,979百万円

(注) 「自己資本比率」は、(期末純資産の部合計－期末新株予約権－期末非支配株主持分)を期末資産の部合計で除して算出しております。

なお、本「自己資本比率」は、自己資本比率告示に定める自己資本比率ではありません。

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動によるキャッシュ・フロー	投資活動によるキャッシュ・フロー	財務活動によるキャッシュ・フロー	現金及び現金同等物期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2025年3月期	△897,433	△202,518	△17,718	1,685,379
2024年3月期	783,335	△119,386	△15,919	2,803,038

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産配当 率(連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2024年3月期	—	18.00	—	19.00	37.00	11,443	41.0	2.2
2025年3月期	—	23.50	—	24.50	48.00	14,666	40.5	2.8
2026年3月期(予想)	—	27.00	—	27.00	54.00		40.4	

3. 2026年3月期の連結業績予想(2025年4月1日～2026年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	27,500	3.4	19,000	3.2	63.32
通期	57,000	9.2	40,000	11.6	133.58

※ 注記事項

- (1) 期中における連結範囲の重要な変更 : 無
- (2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2025年3月期	308,775,621株	2024年3月期	312,370,921株
② 期末自己株式数	2025年3月期	8,371,546株	2024年3月期	8,513,249株
③ 期中平均株式数	2025年3月期	302,258,495株	2024年3月期	306,484,965株

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・上記の予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる結果となる可能性があります。

○添付資料

1. 経営成績等の概況		P. 2
(1) 当期の経営成績の概況		P. 2
(2) 当期の財政状態の概況		P. 2
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況		P. 2
(4) 今後の見通し		P. 2
(5) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当		P. 3
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方		P. 3
3. 連結財務諸表及び主な注記		P. 4
(1) 連結貸借対照表		P. 4
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書		P. 6
(3) 連結株主資本等変動計算書		P. 8
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書		P. 10
(5) 連結財務諸表に関する注記事項		P. 12
(継続企業の前提に関する注記)		P. 12
(会計方針の変更に関する注記)		P. 12
(セグメント情報等の注記)		P. 12
(1株当たり情報の注記)		P. 14
(重要な後発事象の注記)		P. 15

(補足説明資料) 2025年3月期 決算説明資料

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

連結経営成績につきましては、連結経常収益は、貸出金利息及び有価証券利息配当金の増加により資金運用収益が増加したことから、前年度比153億円増加の2,013億円となりました。連結経常費用は、資金調達費用や営業経費が増加したものの、貸倒引当金繰入額の減少によりその他経常費用が減少したことから、前年度比28億円減少の1,491億円となりました。その結果、連結経常利益は前年度比180億円増加の521億円、親会社株主に帰属する当期純利益は前年度比82億円増加の358億円となり、過去最高益となりました。

(2) 当期の財政状態の概況

連結財政状態につきましては、総資産は前年度末比6,584億円減少の12兆1,319億円、負債は前年度末比6,279億円減少の11兆6,272億円となりました。また、純資産は前年度末比306億円減少の5,046億円となりました。

主要勘定の残高につきましては、貸出金が前年度末比2,454億円増加の7兆9,345億円、預金等（譲渡性預金を含む）が前年度末比751億円増加の9兆4,372億円となりました。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

連結キャッシュ・フローにつきましては、営業活動によるキャッシュ・フローは、コールマネー等の減少や貸出金の増加などから、8,974億円の支出超過（前年度は7,833億円の収入超過）となりました。投資活動によるキャッシュ・フローは、有価証券の取得による支出が売却・償還による収入を上回ったことなどから、2,025億円の支出超過（前年度は1,193億円の支出超過）となりました。また、財務活動によるキャッシュ・フローは、配当金の支払などから、177億円の支出超過（前年度は159億円の支出超過）となりました。この結果、現金及び現金同等物の期末残高は、前年度末比1兆1,177億円減少の1兆6,853億円となりました。

(4) 今後の見通し

2025年度の業績予想は、次のとおりです。

【連結業績予想】

(億円)

	2025年度	前年比	2024年度
経常利益	570	49	521
親会社株主に帰属する 当期純利益	400	42	358

(5) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当

当社は、地域総合サービスグループとして地域社会やお客様のあらゆる課題解決に徹底的に取り組み、地域の持続的成長に貢献していくため、株主還元とともに内部留保の充実に意を用い、親会社株主に帰属する当期純利益に応じた配当を実施してまいります。

また、内部留保につきましては、収益力強化に向けた資本活用（地域課題解決・地域の持続的成長に向けた成長投資、人的資本への投資拡充等）とのバランスをとり運用することで、経営基盤の拡充や経営体質の一層の強化を図ってまいりたいと考えております。

「配当」

利益成長を通じた1株当たり配当金の安定的かつ持続的な増加を基本とし、配当性向を40%程度といたします。

「自己株式取得」

連結自己資本比率11%程度を目処とし、その水準を踏まえ、業績動向や市場環境等を総合的に考慮したうえで機動的に実施いたします。

上記の株主還元方針のもと、2025年3月期につきましては、親会社株主に帰属する当期純利益が2024年11月に公表した業績予想を上回ったことを踏まえ、1株当たり期末配当金（基準日：2025年3月31日）を、予想から1円増配とし、24円50銭（中間配当金23円50銭と合計で、年間配当金は48円）といたしました。

また、2026年3月期の配当金につきましては、1株当たり配当金54円（うち中間配当金27円）を予定しております。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは、日本基準を適用しています。国際会計基準の適用については、内外の情勢等を踏まえながら、適切に対応してまいります。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当連結会計年度 (2025年3月31日)
資産の部		
現金預け金	2,839,819	1,726,986
コールローン及び買入手形	50,355	63,746
買入金銭債権	8,779	8,908
特定取引資産	6,956	8,645
金銭の信託	24,787	13,022
有価証券	1,783,523	1,916,703
貸出金	7,689,192	7,934,540
外国為替	7,064	8,027
リース債権及びリース投資資産	69,683	71,572
その他資産	137,582	166,571
有形固定資産	113,173	112,044
建物	35,941	35,914
土地	53,250	53,213
リース資産	6,041	5,885
建設仮勘定	112	212
その他の有形固定資産	17,828	16,817
無形固定資産	13,485	16,295
ソフトウェア	8,649	9,908
のれん	286	145
その他の無形固定資産	4,549	6,240
退職給付に係る資産	51,236	48,144
繰延税金資産	1,826	19,701
支払承諾見返	44,432	55,988
貸倒引当金	△51,517	△38,995
資産の部合計	12,790,381	12,131,905
負債の部		
預金	9,225,779	9,277,057
譲渡性預金	136,410	160,242
コールマネー及び売渡手形	819,300	—
売現先勘定	196,778	249,066
債券貸借取引受入担保金	301,697	310,909
特定取引負債	4,443	6,122
借入金	1,377,528	1,443,553
外国為替	661	1,172
信託勘定借	56	79
その他負債	126,157	106,631
退職給付に係る負債	695	689
役員退職慰労引当金	150	157
睡眠預金払戻損失引当金	1,827	1,668
ポイント引当金	199	225
株式給付引当金	1,043	942
特別法上の引当金	38	40
繰延税金負債	5,031	—
再評価に係る繰延税金負債	12,899	12,719
支払承諾	44,432	55,988
負債の部合計	12,255,132	11,627,269

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当連結会計年度 (2025年3月31日)
純資産の部		
資本金	60,000	60,000
資本剰余金	25,209	22,209
利益剰余金	400,829	423,980
自己株式	△7,111	△8,284
株主資本合計	478,927	497,905
その他有価証券評価差額金	23,949	△18,486
繰延ヘッジ損益	1,303	1,923
土地再評価差額金	26,269	25,877
退職給付に係る調整累計額	4,529	△2,811
その他の包括利益累計額合計	56,052	6,503
新株予約権	126	126
非支配株主持分	142	100
純資産の部合計	535,249	504,636
負債及び純資産の部合計	12,790,381	12,131,905

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書

連結損益計算書

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)	当連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)
経常収益	186,071	201,368
資金運用収益	106,494	124,714
貸出金利息	82,350	90,801
有価証券利息配当金	20,137	28,675
コールローン利息及び買入手形利息	419	641
預け金利息	1,226	3,166
その他の受入利息	2,360	1,430
信託報酬	175	149
役務取引等収益	36,233	38,233
特定取引収益	2,300	2,357
その他業務収益	29,303	27,434
その他経常収益	11,562	8,479
貸倒引当金戻入益	—	1,246
償却債権取立益	40	43
その他の経常収益	11,522	7,189
経常費用	151,920	149,191
資金調達費用	33,581	38,955
預金利息	4,074	10,226
譲渡性預金利息	32	278
コールマネー利息及び売渡手形利息	△157	22
売現先利息	9,809	11,823
債券貸借取引支払利息	684	1,275
借用金利息	361	543
その他の支払利息	18,776	14,784
役務取引等費用	12,268	12,324
その他業務費用	27,905	28,778
営業経費	57,991	64,194
その他経常費用	20,172	4,939
貸倒引当金繰入額	13,907	—
その他の経常費用	6,265	4,939
経常利益	34,151	52,176
特別利益	7,120	42
固定資産処分益	697	42
退職給付信託返還益	6,423	—
特別損失	1,325	1,177
固定資産処分損	204	486
減損損失	1,110	688
金融商品取引責任準備金繰入額	10	2
税金等調整前当期純利益	39,945	51,041
法人税、住民税及び事業税	17,711	16,067
法人税等調整額	△5,500	△871
法人税等合計	12,211	15,196
当期純利益	27,734	35,845
非支配株主に帰属する当期純利益	42	10
親会社株主に帰属する当期純利益	27,691	35,835

連結包括利益計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)	当連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)
当期純利益	27,734	35,845
その他の包括利益	24,332	△49,156
その他有価証券評価差額金	32,452	△42,436
繰延ヘッジ損益	△2,187	620
退職給付に係る調整額	△5,931	△7,340
包括利益	52,066	△13,311
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	52,023	△13,321
非支配株主に係る包括利益	42	10

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)

(単位:百万円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	60,000	25,209	381,782	△1,071	465,920
当期変動額					
剰余金の配当			△9,794		△9,794
親会社株主に帰属する当期純利益			27,691		27,691
自己株式の取得				△6,294	△6,294
自己株式の処分		0		435	435
持分法適用の関連会社の増加に伴う利益剰余金の増加			447		447
持分法適用の関連会社の増加に伴う自己株式の増加				△181	△181
土地再評価差額金の取崩			701		701
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	—	0	19,046	△6,039	13,006
当期末残高	60,000	25,209	400,829	△7,111	478,927

	その他の包括利益累計額					新株予約権	非支配株主持分	純資産合計
	その他 有価証券 評価差額金	繰延ヘッジ 損益	土地再評価 差額金	退職給付 に係る 調整累計額	その他の 包括利益 累計額合計			
当期首残高	△8,502	3,490	26,971	10,461	32,421	126	135	498,604
当期変動額								
剰余金の配当								△9,794
親会社株主に帰属する当期純利益								27,691
自己株式の取得								△6,294
自己株式の処分								435
持分法適用の関連会社の増加に伴う利益剰余金の増加								447
持分法適用の関連会社の増加に伴う自己株式の増加								△181
土地再評価差額金の取崩								701
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	32,452	△2,187	△701	△5,931	23,630	—	7	23,637
当期変動額合計	32,452	△2,187	△701	△5,931	23,630	—	7	36,644
当期末残高	23,949	1,303	26,269	4,529	56,052	126	142	535,249

当連結会計年度(自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)

(単位:百万円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	60,000	25,209	400,829	△7,111	478,927
当期変動額					
剰余金の配当			△13,076		△13,076
親会社株主に帰属する当期純利益			35,835		35,835
自己株式の取得				△5,001	△5,001
自己株式の処分				828	828
自己株式の消却		△2,999		2,999	—
土地再評価差額金の取崩			392		392
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	—	△2,999	23,151	△1,172	18,978
当期末残高	60,000	22,209	423,980	△8,284	497,905

	その他の包括利益累計額					新株予約権	非支配株主持分	純資産合計
	その他 有価証券 評価差額金	繰延ヘッジ 損益	土地再評価 差額金	退職給付 に係る 調整累計額	その他の 包括利益 累計額合計			
当期首残高	23,949	1,303	26,269	4,529	56,052	126	142	535,249
当期変動額								
剰余金の配当								△13,076
親会社株主に帰属する当期純利益								35,835
自己株式の取得								△5,001
自己株式の処分								828
自己株式の消却								—
土地再評価差額金の取崩								392
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	△42,436	620	△392	△7,340	△49,549	—	△42	△49,591
当期変動額合計	△42,436	620	△392	△7,340	△49,549	—	△42	△30,613
当期末残高	△18,486	1,923	25,877	△2,811	6,503	126	100	504,636

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)	当連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	39,945	51,041
減価償却費	6,566	7,123
減損損失	1,110	688
退職給付信託返還益	△6,423	—
持分法による投資損益(△は益)	17	△56
貸倒引当金の増減(△)	12,144	△12,522
退職給付に係る資産の増減額(△は増加)	29,767	3,091
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	△14	△5
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	5	7
睡眠預金払戻損失引当金の増減(△)	1,390	△159
ポイント引当金の増減額(△は減少)	22	26
株式給付引当金の増減額(△は減少)	128	△100
特別法上の引当金の増減額(△は減少)	10	2
資金運用収益	△106,494	△124,714
資金調達費用	33,581	38,955
有価証券関係損益(△)	△5,185	736
固定資産処分損益(△は益)	△492	444
特定取引資産の純増(△)減	3,642	△1,689
特定取引負債の純増減(△)	△3,552	1,678
貸出金の純増(△)減	△465,068	△245,348
預金の純増減(△)	300,285	51,277
譲渡性預金の純増減(△)	△190,351	23,832
借入金(劣後特約付借入金を除く)の純増減(△)	363,667	66,024
預け金(日銀預け金を除く)の純増(△)減	△3,626	△4,826
コールローン等の純増(△)減	△15,667	△13,519
コールマネー等の純増減(△)	835,544	△767,011
債券貸借取引受入担保金の純増減(△)	△101,015	9,212
外国為替(資産)の純増(△)減	4,514	△962
外国為替(負債)の純増減(△)	△1,715	510
のれん償却額	140	140
資金運用による収入	104,357	122,841
資金調達による支出	△32,377	△36,505
その他	△25,458	△42,989
小計	779,400	△872,776
法人税等の支払額又は還付額(△は支払)	3,934	△24,657
営業活動によるキャッシュ・フロー	783,335	△897,433

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)	当連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有価証券の取得による支出	△417,446	△601,631
有価証券の売却による収入	228,069	253,037
有価証券の償還による収入	72,916	144,672
金銭の信託の増加による支出	△5,503	△4,094
金銭の信託の減少による収入	21,803	15,551
有形固定資産の取得による支出	△11,573	△4,044
無形固定資産の取得による支出	△5,865	△6,319
有形固定資産の売却による収入	1,350	311
有形固定資産の除却による支出	△28	△0
持分法適用の関連会社株式の取得による支出	△3,109	—
投資活動によるキャッシュ・フロー	△119,386	△202,518
財務活動によるキャッシュ・フロー		
配当金の支払額	△9,772	△13,047
非支配株主への配当金の支払額	△35	△52
自己株式の取得による支出	△6,294	△5,001
自己株式の売却による収入	277	481
リース債務の返済による支出	△93	△97
財務活動によるキャッシュ・フロー	△15,919	△17,718
現金及び現金同等物に係る換算差額	56	10
現金及び現金同等物の増減額（△は減少）	648,085	△1,117,659
現金及び現金同等物の期首残高	2,154,953	2,803,038
現金及び現金同等物の期末残高	2,803,038	1,685,379

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(会計方針の変更に関する注記)

(法人税、住民税及び事業税等に関する会計基準等の適用)

「法人税、住民税及び事業税等に関する会計基準」(企業会計基準第27号 2022年10月28日)等を当連結会計年度の期首から適用しております。なお、当連結会計年度において、連結財務諸表に与える影響はありません。

(セグメント情報等の注記)

1 報告セグメントの概要

当社グループは、株式会社広島銀行において展開している「銀行業」とひろぎんリース株式会社において展開している「リース業」の2つを報告セグメントとしております。

「銀行業」では、預金業務、貸出業務、有価証券投資業務及び為替業務等を行っております。「リース業」は、リース業務等を行っております。

2 報告セグメントごとの経常収益、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額の算定方法

報告されている事業セグメントの会計処理方法は、連結財務諸表の作成方法と同一であります。

報告セグメントの利益は、経常利益をベースとした数値であります。

セグメント間の内部経常収益は、実際の取引価格に基づいております。

3 報告セグメントごとの経常収益、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額に関する情報
前連結会計年度(自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)

(単位: 百万円)

	報告セグメント			その他	合計	調整額	連結 財務諸表 計上額
	銀行業	リース業	計				
経常収益							
外部顧客に 対する経常収益	151,569	22,113	173,682	12,388	186,071	—	186,071
セグメント間の 内部経常収益	2,647	292	2,939	26,495	29,435	△29,435	—
計	154,216	22,405	176,622	38,884	215,506	△29,435	186,071
セグメント利益	31,487	1,042	32,530	22,302	54,833	△20,682	34,151
セグメント資産	12,720,169	88,988	12,809,158	522,447	13,331,605	△541,223	12,790,381
セグメント負債	12,234,566	81,201	12,315,767	39,238	12,355,006	△99,874	12,255,132
その他の項目							
減価償却費	5,736	666	6,403	184	6,587	△20	6,566
資金運用収益	107,666	0	107,667	19,534	127,201	△20,706	106,494
資金調達費用	33,500	252	33,752	46	33,798	△217	33,581

(注) 1. 一般企業の売上高に代えて、経常収益を記載しております。

2. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれていない事業セグメントであり、金融商品取引業務、債権管理回収業務及びIT関連業務等を含んでおります。

3. 調整額は、次のとおりであります。

(1) セグメント利益の調整額△20,682百万円には、セグメント間の取引消去△20,547百万円及びのれんの償却額△135百万円が含まれております。

(2) セグメント資産の調整額△541,223百万円は、セグメント間の取引消去等であります。

(3) セグメント負債の調整額△99,874百万円は、セグメント間の取引消去等であります。

(4) 減価償却費の調整額△20百万円は、未実現損益に係る調整であります。

(5) 資金運用収益の調整額△20,706百万円は、セグメント間の取引消去等であります。

(6) 資金調達費用の調整額△217百万円は、セグメント間の取引消去であります。

4. セグメント利益は、連結損益計算書の経常利益と調整を行っております。

当連結会計年度(自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)

(単位:百万円)

	報告セグメント			その他	合計	調整額	連結 財務諸表 計上額
	銀行業	リース業	計				
経常収益							
外部顧客に 対する経常収益	167,062	22,697	189,759	11,608	201,368	—	201,368
セグメント間の 内部経常収益	1,559	329	1,889	30,069	31,958	△31,958	—
計	168,621	23,027	191,649	41,677	233,326	△31,958	201,368
セグメント利益	47,716	1,474	49,191	24,934	74,125	△21,948	52,176
セグメント資産	12,064,317	95,419	12,159,736	515,357	12,675,094	△543,189	12,131,905
セグメント負債	11,607,174	86,699	11,693,873	27,728	11,721,601	△94,332	11,627,269
その他の項目							
減価償却費	6,135	823	6,959	202	7,162	△38	7,123
資金運用収益	124,838	1	124,839	21,977	146,816	△22,101	124,714
資金調達費用	38,859	389	39,248	40	39,289	△334	38,955

- (注) 1. 一般企業の売上高に代えて、経常収益を記載しております。
2. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれていない事業セグメントであり、金融商品取引業務、債権管理回収業務及びIT関連業務等を含んでおります。なお、外部顧客に対する経常収益の「その他」には、持分法による投資利益56百万円が含まれております。
3. 調整額は、次のとおりであります。
- (1) セグメント利益の調整額△21,948百万円には、セグメント間の取引消去△21,813百万円及びのれんの償却額△135百万円が含まれております。
 - (2) セグメント資産の調整額△543,189百万円は、セグメント間の取引消去等であります。
 - (3) セグメント負債の調整額△94,332百万円は、セグメント間の取引消去等であります。
 - (4) 減価償却費の調整額△38百万円は、未実現損益に係る調整であります。
 - (5) 資金運用収益の調整額△22,101百万円は、セグメント間の取引消去等であります。
 - (6) 資金調達費用の調整額△334百万円は、セグメント間の取引消去であります。
4. セグメント利益は、連結損益計算書の経常利益と調整を行っております。

(1株当たり情報の注記)

	前連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)	当連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)
1株当たり純資産	1,760円62銭	1,679円10銭
1株当たり当期純利益	90円35銭	118円55銭
潜在株式調整後1株当たり当期純利益	90円30銭	118円49銭

(注) 1. 1株当たり当期純利益及び潜在株式調整後1株当たり当期純利益の算定上の基礎は、次のとおりであります。

		前連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)	当連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)
1株当たり当期純利益			
親会社株主に帰属する当期純利益	百万円	27,691	35,835
普通株主に帰属しない金額	百万円	—	—
普通株式に係る親会社株主に 帰属する当期純利益	百万円	27,691	35,835
普通株式の期中平均株式数	千株	306,484	302,258
潜在株式調整後1株当たり当期純利益			
親会社株主に帰属する 当期純利益調整額	百万円	—	—
普通株式増加数	千株	171	171
うち新株予約権	千株	171	171
希薄化効果を有しないため、潜在株 式調整後1株当たり当期純利益の算 定に含めなかった潜在株式の概要		—	—

2. 日本マスタートラスト信託銀行株式会社(役員報酬B I P信託口・76131口、従業員持株E S O P信託口・76905口)が所有している当社株式については、連結財務諸表において自己株式として会計処理しているため、1株当たり情報の算定上の控除する自己株式に含めております。

1株当たり情報の算定上、控除した当該自己株式の期末株式数は3,719千株(前連結会計年度は4,715千株)、期中平均株式数は4,158千株(前連結会計年度は3,437千株)であります。

(重要な後発事象の注記)

(自己株式の取得)

当社は、2025年5月12日開催の取締役会において、会社法第165条第3項の規定により読み替えて適用される同法第156条の規定に基づき、自己株式の取得に係る事項について、以下のとおり決議いたしました。

1. 自己株式の取得を行う理由

当社「株主還元方針」に基づき、連結自己資本比率11%程度を目処とするなか、業績動向や市場環境等を総合的に考慮し、資本効率を高めることを通じて企業価値の向上を図るため。

2. 取得に係る事項の内容

- | | |
|----------------|--|
| (1) 取得対象株式の種類 | 普通株式 |
| (2) 取得する株式の総数 | 6,000,000株(上限)
(発行済株式総数(自己株式を含む)に対する割合 約1.9%) |
| (3) 株式の取得価額の総額 | 50億円(上限) |
| (4) 取得期間 | 2025年5月15日から2026年3月31日まで |

(自己株式の消却)

当社は、2025年5月12日開催の取締役会において、会社法第178条の規定に基づき、自己株式の消却を行うことについて、以下のとおり決議いたしました。

- | | |
|---------------|---|
| (1) 消却する株式の種類 | 普通株式 |
| (2) 消却する株式の総数 | 3,447,700株
(消却前の発行済株式総数に対する割合 1.12%) |
| (3) 消却予定日 | 2025年5月26日 |

【 目 次 】

1. 損益状況	【連結】 【単体】	… 1
2. ROE	【連結】	… 3
3. 自己資本比率（国内基準）	【連結】 【単体】	… 3
4. 業務純益	【単体】	… 3
5. 利鞘	【単体】	… 4
6. 有価証券関係損益	【単体】	… 5
7. 有価証券評価損益	【連結】 【単体】	… 5
8. 貸出金の残高	【単体】	… 7
9. 貸倒引当金	【連結】 【単体】	… 7
10. 金融再生法開示債権・リスク管理債権	【連結】 【単体】	… 8
11. 金融再生法開示債権の保全状況	【単体】	… 8
12. 業種別貸出状況等	【単体】	… 10
13. 預金等の残高	【単体】	… 11
14. 総預り資産残高	【連結】	… 11
（参考）広島銀行単体 財務諸表	【単体】	… 12

※【連結】は、ひろぎんホールディングスの連結計数を表示しております。
【単体】は、広島銀行の単体計数を表示しております。

2025年3月期 決算ハイライトおよび「中期計画2024」の見直し … 別添

未来を、ひろげる。



1. 損益状況

【ひろぎんホールディングス 連結】

(単位：百万円)

		2025年3月期	前年比	2024年3月期
連結粗利益	1	112,830	12,078	100,752
資金利益	2	85,759	12,846	72,913
役務取引等利益	3	26,058	1,918	24,140
特定取引利益	4	2,357	57	2,300
その他業務利益	5	△ 1,344	△ 2,742	1,398
(うち国債等債券関係損益)	6	(△ 6,294)	(△ 3,851)	(△ 2,443)
営業経費	(△) 7	64,194	6,203	57,991
与信費用	(△) 8	2,925	△ 12,100	15,025
貸出金償却	(△) 9	3,946	3,088	858
個別貸倒引当金繰入額	(△) 10	┌ 1,463	△ 10,874	10,874
一般貸倒引当金繰入額	(△) 11	└ [△ 2,709]	△ 3,032	3,032
貸出債権売却損等	(△) 12	268	△ 32	300
貸倒引当金戻入益	13	→ 1,246	1,246	-
償却債権取立益等	14	43	3	40
株式等関係損益	15	5,557	△ 2,071	7,628
持分法による投資損益	16	56	73	△ 17
その他	17	851	2,045	△ 1,194
経常利益	1-7-8+15+16+17	52,176	18,025	34,151
特別損益	19	△ 1,135	△ 6,929	5,794
税金等調整前当期純利益	20	51,041	11,096	39,945
法人税等合計	(△) 21	15,196	2,985	12,211
当期純利益	22	35,845	8,111	27,734
非支配株主に帰属する当期純利益	(△) 23	10	△ 32	42
親会社株主に帰属する当期純利益	24	35,835	8,144	27,691
(参考)営業経費率	7÷(1-6)	25	53.9%	△ 2.3%
				56.2%

(注)「連結粗利益」は、(資金運用収益－資金調達費用)＋(役務取引等収益－役務取引等費用＋信託報酬)＋(特定取引収益－特定取引費用)＋(その他業務収益－その他業務費用)で算出しております。

(参考：連結対象会社数)

(単位：社)

		2025年3月末	2024年3月末比	2024年3月末
連結子会社数		12	-	12
持分法適用会社数		1	-	1

【広島銀行 単体】

(単位：百万円)

		2025年3月期	前年比	2024年3月期
業務粗利益	1	100,255	10,639	89,616
(うちコア業務粗利益	1-7)	(106,549)	(14,490)	(92,059)
資金利益	3	85,981	11,813	74,168
役務取引等利益	4	17,206	1,930	15,276
特定取引利益	5	1,586	258	1,328
その他業務利益	6	△ 4,518	△ 3,362	△ 1,156
(うち国債等債券関係損益)	7	(△ 6,294)	(△ 3,851)	(△ 2,443)
経費(除く臨時処理分)	(△) 8	57,514	4,421	53,093
人件費	(△) 9	26,481	2,567	23,914
物件費	(△) 10	26,861	2,271	24,590
税金	(△) 11	4,171	△ 417	4,588
実質業務純益	1-8 12	42,740	6,217	36,523
(コア業務純益	2-8) 13	(49,034)	(10,068)	(38,966)
(コア業務純益(除く投資信託解約損益))	14	(49,034)	(10,068)	(38,966)
一般貸倒引当金繰入額	(△) 15	△ 2,727	△ 3,023	3,023
業務純益	12-15 16	42,740	9,241	33,499
臨時損益	18-19+25 17	4,976	6,988	△ 2,012
株式等関係損益	18	5,557	△ 2,707	8,264
不良債権処理額	(△) 19	2,376	△ 9,058	11,434
貸出金償却	(△) 20	3,946	3,088	858
個別貸倒引当金繰入額	(△) 21	948	△ 10,322	10,322
貸出債権売却損等	(△) 22	252	△ 40	292
貸倒引当金戻入益	23	1,779	1,779	-
償却債権取立益等	24	43	5	38
その他臨時損益	25	1,794	637	1,157
経常利益	16+17 26	47,716	16,229	31,487
特別損益	27	△ 1,122	△ 6,946	5,824
うち退職給付信託返還益	28	-	△ 6,423	6,423
うち固定資産関係損益	29	△ 1,122	△ 524	△ 598
税引前当期純利益	30	46,594	9,282	37,312
法人税等合計	(△) 31	13,646	2,860	10,786
当期純利益	32	32,948	6,423	26,525
与信費用	15+19 (△) 33	2,376	△ 12,081	14,457

2. ROE【ひろぎんホールディングス 連結】

(単位：％)

	2025年3月期	前年比	2024年3月期
親会社株主に帰属する当期純利益ベース	6.89	1.54	5.35

3. 自己資本比率（国内基準）

信用リスク・アセットの算出においては基礎的内部格付手法を、オペレーショナル・リスク相当額の算出においては標準的計測手法を採用しております。

【ひろぎんホールディングス 連結】

(単位：億円)

	2025年3月末 〔速報値〕	2024年3月末比	2024年3月末
(1) コア資本に係る基礎項目の額	4,959	111	4,848
(2) コア資本に係る調整項目の額	446	△ 1	447
(3) 自己資本の額 (1)－(2)	4,512	112	4,400
(4) リスク・アセットの額	40,852	1,010	39,842
(5) 自己資本比率 (3)÷(4)	11.04%	0.00%	11.04%

【広島銀行 単体】

(単位：億円)

	2025年3月末 〔速報値〕	2024年3月末比	2024年3月末
(1) コア資本に係る基礎項目の額	4,546	141	4,405
(2) コア資本に係る調整項目の額	466	70	396
(3) 自己資本の額 (1)－(2)	4,079	70	4,009
(4) リスク・アセットの額	40,472	1,096	39,376
(5) 自己資本比率 (3)÷(4)	10.07%	△ 0.11%	10.18%

4. 業務純益【広島銀行 単体】

(単位：百万円)

	2025年3月期	前年比	2024年3月期
(1) コア業務純益	49,034	10,068	38,966
職員一人当たり(千円)	17,229	3,685	13,544
(2) 実質業務純益	42,740	6,217	36,523
職員一人当たり(千円)	15,017	2,323	12,694
(3) 業務純益	42,740	9,241	33,499
職員一人当たり(千円)	15,017	3,373	11,644

5. 利鞘【広島銀行 単体】

(全店)

(単位：%)

	2025年3月期	前年比	2024年3月期
(1) 資金運用利回	1.06	0.04	1.02
貸出金利回	1.10	0.01	1.09
有価証券利回	1.53	0.26	1.27
(2) 資金調達原価	0.83	0.09	0.74
預金等利回	0.11	0.07	0.04
(3) 預貸金利鞘	0.38	△ 0.10	0.48
(4) 総資金利鞘 (1)-(2)	0.23	△ 0.05	0.28

(注) 1.預金等利回は、譲渡性預金を含んでおります。

2.2025年3月期から、資金運用利回に、日銀預け金平残（有利息部分）を含めて算出しており、2024年3月期についても遡及して修正しております。

(国内業務部門)

(単位：%)

	2025年3月期	前年比	2024年3月期
(1) 資金運用利回	0.71	0.06	0.65
貸出金利回	0.82	0.08	0.74
有価証券利回	0.93	0.14	0.79
(2) 資金調達原価	0.58	0.11	0.47
預金等利回	0.06	0.06	0.00
(3) 預貸金利鞘	0.15	△ 0.02	0.17
(4) 総資金利鞘 (1)-(2)	0.13	△ 0.05	0.18

(注) 1.預金等利回は、譲渡性預金を含んでおります。

2.2025年3月期から、資金運用利回に、日銀預け金平残（有利息部分）を含めて算出しており、2024年3月期についても遡及して修正しております。

(国際業務部門)

(単位：%)

	2025年3月期	前年比	2024年3月期
(1) 資金運用利回	3.56	△ 0.28	3.84
貸出金利回	3.54	△ 0.59	4.13
有価証券利回	4.15	0.53	3.62
(2) 資金調達原価	2.67	△ 0.47	3.14
預金等利回	2.15	0.40	1.75
(3) 預貸金利鞘	0.76	△ 0.93	1.69
(4) 総資金利鞘 (1)-(2)	0.89	0.19	0.70

6. 有価証券関係損益【広島銀行 単体】

(単位：百万円)

	2025年3月期	前年比	2024年3月期
国債等債券関係損益	△ 6,294	△ 3,851	△ 2,443
売却益	2,910	△ 2,955	5,865
売却損 (△)	8,995	736	8,259
償却 (△)	208	159	49
株式等関係損益	5,557	△ 2,707	8,264
売却益	5,708	△ 4,746	10,454
売却損 (△)	45	△ 1,814	1,859
償却 (△)	104	△ 227	331

7. 有価証券評価損益

【ひろぎんホールディングス 連結】

(単位：億円)

		2025年3月末					2024年3月末			
		連結 貸借対照表 計上額	評価損益	2024年3月末比	評価益	評価損	連結 貸借対照表 計上額	評価損益	評価益	評価損
満期保有目的		751	△ 31	△ 32	-	31	539	0	1	0
	債券	751	△ 31	△ 32	-	31	539	0	1	0
	その他	-	-	-	-	-	-	-	-	-
その他有価証券※		18,528	△ 278	△ 613	742	1,020	17,372	335	916	581
	株式	1,132	453	△ 157	527	74	1,367	610	618	8
	債券	10,939	△ 689	△ 402	1	690	10,047	△ 287	2	290
	その他	6,456	△ 42	△ 54	213	255	5,958	12	295	283
	うち外債	3,186	△ 144	62	15	159	2,742	△ 206	10	216
合計		19,280	△ 309	△ 645	742	1,052	17,912	335	918	582

(注) 1. 「その他有価証券」は時価評価しておりますので、評価損益は連結貸借対照表計上額と取得原価との差額を計上しております。
2. 連結貸借対照表の「有価証券」のほか、「現金預け金」中の譲渡性預け金を含んでおります。

※なお、債券に対する金利リスク低減を目的として、金利スワップによるヘッジ取引を行い、繰延ヘッジを適用しております。
ヘッジ考慮後の評価損益は以下のとおりです。

(単位：億円)

	2025年3月末		2024年3月末
	評価損益	2024年3月末比	評価損益
その他有価証券(ヘッジ考慮前)	△ 278	△ 613	335
金利スワップ	83	83	-
その他有価証券(ヘッジ考慮後)	△ 194	△ 529	335

【広島銀行 単体】

(単位：億円)

		2025年3月末					2024年3月末			
		貸借対照表 計上額	評価損益	2024年3月末比	評価益	評価損	貸借対照表 計上額	評価損益	評価益	評価損
	満期保有目的	751	△ 31	△ 32	-	31	539	0	1	0
	債券	751	△ 31	△ 32	-	31	539	0	1	0
	その他	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	その他有価証券※	18,524	△ 278	△ 613	742	1,020	17,367	334	916	581
	株式	1,132	452	△ 158	527	74	1,366	610	618	8
	債券	10,935	△ 689	△ 402	1	690	10,042	△ 287	2	290
	その他	6,456	△ 42	△ 54	213	255	5,958	12	295	283
	うち外債	3,186	△ 144	62	15	159	2,742	△ 206	10	216
	合計	19,275	△ 310	△ 645	742	1,052	17,907	335	917	582

(注) 1. 「その他有価証券」は時価評価しておりますので、評価損益は貸借対照表計上額と取得原価との差額を計上しております。

2. 貸借対照表の「有価証券」のほか、「現金預け金」中の譲渡性預け金を含んでおります。

※なお、債券に対する金利リスク低減を目的として、金利スワップによるヘッジ取引を行い、繰延ヘッジを適用しております。
ヘッジ考慮後の評価損益は以下のとおりです。

(単位：億円)

	2025年3月末		2024年3月末
	評価損益	2024年3月末比	
その他有価証券(ヘッジ考慮前)	△ 278	△ 613	334
金利スワップ	83	83	-
その他有価証券(ヘッジ考慮後)	△ 194	△ 529	334

8. 貸出金の残高【広島銀行 単体】

(1) 貸出金残高の内訳

(単位：億円)

(平 残)	2025年3月期	前年比	2024年3月期
貸出金残高	82,342	7,163	75,179
事業性貸出等	64,046	6,515	57,531
個人ローン	18,295	648	17,647
住宅ローン	12,073	572	11,501
その他ローン	6,222	76	6,146

(単位：億円)

(末 残)	2025年3月末	2024年3月末比	2024年3月末
貸出金残高	79,842	2,385	77,457
事業性貸出等	60,861	1,299	59,562
個人ローン	18,980	1,085	17,895
住宅ローン	12,748	1,037	11,711
その他ローン	6,231	47	6,184

(2) 中小企業等貸出

(単位：億円)

	2025年3月末	2024年3月末比	2024年3月末
中小企業等貸出残高	50,051	1,698	48,353
中小企業等貸出比率	62.7%	0.3%	62.4%

(注) 1. 中小企業等貸出残高は、個人ローン残高等を含んでおります。

2. 中小企業等貸出比率の分母となる貸出金は、特別国際金融取引勘定分を除いております。

9. 貸倒引当金

【ひろぎんホールディングス 連結】

(単位：百万円)

	2025年3月末	2024年3月末比	2024年3月末
貸倒引当金	38,995	△ 12,522	51,517
一般貸倒引当金	18,313	△ 2,709	21,022
個別貸倒引当金	20,682	△ 9,812	30,494

【広島銀行 単体】

(単位：百万円)

	2025年3月末	2024年3月末比	2024年3月末
貸倒引当金	36,235	△ 12,694	48,929
一般貸倒引当金	17,968	△ 2,728	20,696
個別貸倒引当金	18,266	△ 9,967	28,233

10. 金融再生法開示債権・リスク管理債権

・部分直接償却後で記載しております。

【ひろぎんホールディングス 連結】

(単位：百万円)

	2025年3月末	2024年3月末比	2024年3月末
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	9,401	2,034	7,367
危険債権	45,233	△ 11,087	56,320
要管理債権	29,036	△ 6,324	35,360
三月以上延滞債権	2,015	38	1,977
貸出条件緩和債権	27,020	△ 6,363	33,383
小計	83,670	△ 15,378	99,048
正常債権	7,962,554	267,673	7,694,881
合計	8,046,224	252,294	7,793,930
不良債権比率	1.04%	△ 0.23%	1.27%

【広島銀行 単体】

(単位：百万円)

	2025年3月末	2024年3月末比	2024年3月末
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	8,030	1,829	6,201
危険債権	45,233	△ 11,087	56,320
要管理債権	29,036	△ 6,324	35,360
三月以上延滞債権	2,015	38	1,977
貸出条件緩和債権	27,020	△ 6,363	33,383
小計 (A)	82,300	△ 15,582	97,882
正常債権	8,011,105	261,016	7,750,089
合計	8,093,405	245,434	7,847,971
不良債権比率	1.02%	△ 0.23%	1.25%

11. 金融再生法開示債権の保全状況【広島銀行 単体】

(単位：百万円)

	2025年3月末	2024年3月末比	2024年3月末
カバー額 (B)	64,492	△ 12,064	76,556
貸倒引当金 (C)	25,318	△ 11,486	36,804
担保保証等による保全部分	39,174	△ 578	39,752
開示債権額に対するカバー率 (B) / (A)	78.4%	0.2%	78.2%
(参考：部分直接償却前のカバー率)	83.4%	1.5%	81.9%
担保保証等による保全のない部分 (D)	43,126	△ 15,003	58,129
引当率 (C) / (D)	58.7%	△ 4.6%	63.3%

《参考》自己査定・金融再生法開示債権・リスク管理債権との関係【広島銀行 単体】

(単位：百万円)

自己査定の債務者区分および分類額					金融再生法開示債権 リスク管理債権				
債務者区分	非分類	Ⅱ分類	Ⅲ分類	Ⅳ分類	区分 与信残高 82,300	保全額		カバー率	引当率
						担保等による保全額	引当額		
破綻先 3,553	637	2,915	— (26)	— (347)	破産更生債権及び これらに準ずる債権 8,030	7,645	385	100%	100%
実質破綻先 4,477	1,279	3,198	— (11)	— (—)					
破綻懸念先 45,233	34,587	7,330	3,314 (17,750)	— (—)	危険債権 45,233	24,168	17,750	92.7%	84.3%
要管理先 36,223	4,966	31,257	—	—	要管理債権 29,036	7,360	7,182	50.1%	33.1%
					三月以上延滞債権 2,015	1,873	37	94.8%	26.7%
					貸出条件緩和債権 27,020	5,486	7,144	46.7%	33.2%
要注意先 494,342	81,361	412,981	—	—	正常債権 8,011,105				
正常先 7,545,799	7,545,799	—	—	—					
合計 8,093,405	7,663,665	426,425	3,314	—	合計 8,093,405				

(注) 「自己査定の債務者区分および分類額」における () 内は分類額に対する個別貸倒引当金の引当額です。

12. 業種別貸出状況等【広島銀行 単体】

(1)業種別貸出金

(単位：百万円)

	2025年3月末	2024年3月末比	2024年3月末
国内店分 (除く 特別国際金融取引勘定)	7,984,257	238,476	7,745,781
製造業	790,114	32,997	757,117
農業・林業	4,542	△ 476	5,018
漁業	1,103	△ 80	1,183
鉱業・採石業・砂利採取業	1,099	△ 202	1,301
建設業	189,322	1,073	188,249
電気・ガス・熱供給・水道業	256,854	12,969	243,885
情報通信業	20,132	968	19,164
運輸業・郵便業	558,510	48,973	509,537
卸売業・小売業	623,551	47,110	576,441
金融業・保険業	489,054	70,022	419,032
不動産業・物品賃貸業	1,324,434	62,281	1,262,153
各種サービス業	459,029	20,089	438,940
地方公共団体	1,292,736	△ 136,819	1,429,555
その他	1,973,768	79,574	1,894,194
うち個人向け	1,428,797	108,640	1,320,157
うち船舶貸渡業(非居住者)	482,023	△ 36,588	518,611

(注) 船舶貸渡業(非居住者)とは、国内船舶貸渡業者の海外子会社等です。

(単位：百万円)

	2025年3月末	2024年3月末比	2024年3月末
船舶関連貸出金	967,822	20,121	947,701

(注) 船舶関連貸出金は、船舶貸渡業(国内及び非居住者)や造船業等を含んでおります。

(2)業種別金融再生法開示債権・リスク管理債権

(単位：百万円)

	2025年3月末	2024年3月末比	2024年3月末
国内店分 (除く 特別国際金融取引勘定)	82,300	△ 15,582	97,882
製造業	26,117	1,464	24,653
農業・林業	87	△ 100	187
漁業	12	0	12
鉱業・採石業・砂利採取業	-	-	-
建設業	4,185	△ 335	4,520
電気・ガス・熱供給・水道業	645	643	2
情報通信業	237	△ 54	291
運輸業・郵便業	2,410	△ 904	3,314
卸売業・小売業	12,840	△ 9,545	22,385
金融業・保険業	0	△ 646	646
不動産業・物品賃貸業	10,912	△ 1,726	12,638
各種サービス業	15,836	△ 5,593	21,429
地方公共団体	-	-	-
その他	9,015	1,214	7,801

13. 預金等の残高【広島銀行 単体】

○預金等残高の内訳

(単位：億円)

(平 残)	2025年3月期	2024年3月期	
		前年比	
預金等残高	93,530	343	93,187
個人預金	61,407	1,202	60,205
法人預金	28,271	477	27,794
公金・金融預金	3,850	△ 1,337	5,187

(注) 預金等は、譲渡性預金を含んでおります。

(単位：億円)

(末 残)	2025年3月末	2024年3月末	
		2024年3月末比	
預金等残高	94,719	724	93,995
個人預金	61,469	672	60,797
法人預金	28,946	185	28,761
公金・金融預金	4,303	△ 133	4,436

(注) 預金等は、譲渡性預金を含んでおります。

14. 総預り資産残高【広島銀行＋ひろぎん証券】

(単位：億円)

	2025年3月末	2024年3月末	
		2024年3月末比	
総預り資産残高	112,077	914	111,163
広島銀行	106,766	1,153	105,613
預金等	94,719	724	93,995
非預金商品	12,046	429	11,617
投資信託	1,962	243	1,719
公共債	1,161	79	1,082
年金保険	4,030	211	3,819
金融商品仲介	4,508	△ 77	4,585
その他	384	△ 27	411
ひろぎん証券 (除く金融商品仲介)	5,311	△ 238	5,549
非預金商品合計	17,357	190	17,167

(注) 1.ひろぎん証券の残高は、**時価ベース**です。

2.「ひろぎんアプリ」を通じた金融商品仲介(楽天証券・SBI証券)は含んでおりません。

(参考) 広島銀行単体 財務諸表

(1) 貸借対照表

(単位：百万円)

	前事業年度 (2024年3月31日)	当事業年度 (2025年3月31日)
資産の部		
現金預け金	2,838,661	1,725,605
現金	67,211	82,146
預け金	2,771,450	1,643,458
コールローン	50,355	63,746
買入金銭債権	6,793	6,759
特定取引資産	6,956	8,645
商品有価証券	1,294	1,527
特定金融派生商品	5,661	7,118
金銭の信託	10,487	22
有価証券	1,779,230	1,912,350
国債	438,641	593,795
地方債	328,680	283,736
社債	290,956	291,147
株式	141,107	117,567
その他の証券	579,845	626,103
貸出金	7,745,781	7,984,257
割引手形	16,623	7,946
手形貸付	42,761	34,953
証書貸付	6,921,336	7,152,538
当座貸越	765,059	788,818
外国為替	7,064	8,027
外国他店預け	4,814	6,415
買入外国為替	274	37
取立外国為替	1,975	1,574
その他資産	116,239	146,370
前払費用	1,338	1,319
未収収益	7,977	10,711
先物取引差入証拠金	481	864
金融派生商品	15,803	23,569
金融商品等差入担保金	34,675	49,484
その他の資産	55,963	60,422
有形固定資産	106,294	105,251
建物	35,811	35,800
土地	53,248	53,211
リース資産	383	310
建設仮勘定	112	211
その他の有形固定資産	16,739	15,716
無形固定資産	12,818	15,442
ソフトウェア	8,299	9,256
その他の無形固定資産	4,518	6,185
前払年金費用	44,671	52,218
繰延税金資産	—	16,456
支払承諾見返	43,744	55,398
貸倒引当金	△ 48,929	△ 36,235
資産の部合計	12,720,169	12,064,317

(単位：百万円)

	前事業年度 (2024年3月31日)	当事業年度 (2025年3月31日)
負債の部		
預金	9,257,363	9,305,930
当座預金	631,120	583,520
普通預金	5,874,198	5,893,753
貯蓄預金	90,930	94,455
通知預金	30,995	30,138
定期預金	2,113,350	2,168,536
定期積金	20	18
その他の預金	516,747	535,507
譲渡性預金	142,224	166,059
コールマネー	819,300	—
売現先勘定	196,778	249,066
債券貸借取引受入担保金	301,697	310,909
特定取引負債	4,443	6,122
特定金融派生商品	4,443	6,122
借入金	1,360,488	1,419,325
借入金	1,360,488	1,419,325
外国為替	661	1,172
売渡外国為替	374	444
未払外国為替	287	728
信託勘定借	56	79
その他負債	89,055	77,769
未決済為替借	1,448	487
未払法人税等	15,346	5,815
未払費用	6,171	8,277
前受収益	996	2,178
給付補填備金	1	1
金融派生商品	48,881	45,713
金融商品等受入担保金	9,430	5,007
リース債務	407	329
資産除去債務	301	307
その他の負債	6,070	9,651
睡眠預金払戻損失引当金	1,827	1,668
ポイント引当金	150	175
株式給付引当金	889	774
繰延税金負債	2,985	—
再評価に係る繰延税金負債	12,899	12,719
支払承諾	43,744	55,398
負債の部合計	12,234,566	11,607,174

(単位：百万円)

	前事業年度 (2024年3月31日)	当事業年度 (2025年3月31日)
純資産の部		
資本金	54,573	54,573
資本剰余金	30,634	30,634
資本準備金	30,634	30,634
利益剰余金	348,889	362,630
利益準備金	40,153	40,153
その他利益剰余金	308,736	322,477
別途積立金	289,604	289,604
繰越利益剰余金	19,132	32,873
株主資本合計	434,098	447,838
 其他有価証券評価差額金	23,931	△ 18,496
繰延ヘッジ損益	1,303	1,923
土地再評価差額金	26,269	25,877
評価・換算差額等合計	51,504	9,304
純資産の部合計	485,602	457,143
負債及び純資産の部合計	12,720,169	12,064,317

(2) 損益計算書

(単位：百万円)

	前事業年度 (自 2023年 4 月 1 日 至 2024年 3 月31日)	当事業年度 (自 2024年 4 月 1 日 至 2025年 3 月31日)
経常収益	154,216	168,621
資金運用収益	107,666	124,838
貸出金利息	82,331	90,903
有価証券利息配当金	21,339	28,713
コールローン利息	419	641
預け金利息	1,225	3,165
その他の受入利息	2,349	1,414
信託報酬	175	149
役務取引等収益	25,928	28,054
受入為替手数料	6,443	6,558
その他の役務収益	19,485	21,495
特定取引収益	1,328	1,586
商品有価証券収益	48	19
特定金融派生商品収益	1,279	1,567
その他業務収益	7,206	4,685
外国為替売買益	1,340	1,499
国債等債券売却益	5,865	2,910
金融派生商品収益	—	276
その他経常収益	11,910	9,308
貸倒引当金戻入益	—	1,779
償却債権取立益	38	43
株式等売却益	10,454	5,708
金銭の信託運用益	346	456
その他の経常収益	1,070	1,320
経常費用	122,728	120,904
資金調達費用	33,500	38,859
預金利息	4,074	10,235
譲渡性預金利息	32	282
コールマネー利息	△ 157	22
売現先利息	9,809	11,823
債券貸借取引支払利息	684	1,275
借用金利息	286	441
金利スワップ支払利息	10,465	9,913
その他の支払利息	8,304	4,864
役務取引等費用	10,827	10,997
支払為替手数料	1,968	2,270
その他の役務費用	8,859	8,726
その他業務費用	8,363	9,204
国債等債券売却損	8,259	8,995
国債等債券償却	49	208
金融派生商品費用	54	—
営業経費	51,111	56,980
その他経常費用	18,925	4,863
貸倒引当金繰入額	13,345	—
貸出金償却	858	3,946
株式等売却損	1,859	45
株式等償却	331	104
その他の経常費用	2,531	766
経常利益	31,487	47,716

(単位：百万円)

	前事業年度 (自 2023年 4 月 1 日 至 2024年 3 月31日)	当事業年度 (自 2024年 4 月 1 日 至 2025年 3 月31日)
特別利益	7,120	41
固定資産処分益	697	41
退職給付信託返還益	6,423	—
特別損失	1,295	1,163
固定資産処分損	193	476
減損損失	1,102	687
税引前当期純利益	37,312	46,594
法人税、住民税及び事業税	15,849	14,350
法人税等調整額	△ 5,063	△ 704
法人税等合計	10,786	13,646
当期純利益	26,525	32,948

2025年3月期決算ハイライト および 「中期計画2024」の見直し

2025年5月12日



目次

I. 2024年度の決算ハイライト	… p.2 - 13
II. 2025年度の業績予想	… p.14 - 15
III. 「中期計画2024」の見直し	… p.16 - 21
IV. 資本政策・株主還元	… p.22 - 24

未来を、ひろげる。



I . 2024年度の決算ハイライト

2024年度決算の概要

▶ 親会社株主に帰属する当期純利益は、前年比82億円増益の358億円となり、過去最高益を更新。

連結業績サマリー

(億円)

	2024年度	前年比	(増減率)	公表比
連結粗利益	1,128	121	(12.0%)	
(除く国債等債券関係損益)	1	1,191	160	
資金利益	857	128		
役務取引等利益	260	19		
特定取引・その他業務利益	10	△ 26		
(うち国債等債券関係損益)	2	△ 62	△ 38	
営業経費 (△)	3	641	62	
与信費用 (△)	4	29	△ 121	
株式等関係損益		55	△ 21	
持分法による投資損益		0	0	
その他		8	20	
経常利益	521	180	(52.8%)	16
特別損益	△ 11	△ 69		
うち退職給付信託返還益	-	△ 64		
法人税等合計 (△)	151	29		
非支配株主に帰属する当期純利益 (△)	0	0		
親会社株主に帰属する当期純利益	5	358	82 (29.4%)	8
(参考) 営業経費率 ※	53.9%	△ 2.3%		

※ 営業経費率 = 営業経費 ÷ (連結粗利益 - 国債等債券関係損益)

2024年度決算のポイント

1 連結粗利益（除く国債等債券関係損益）

- 地元を中心とした残高の増加と利回り改善による貸出金利息の増加や、有価証券運用の収益力強化により、資金利益が大幅に増加

2 国債等債券関係損益

- 安定的かつ継続的に高い収益性を確保できる有価証券ポートフォリオの構築に向け、低利回りの債券を処分

3 営業経費

- 人的資本投資やDX・IT投資を中心とした、成長投資へ積極的に投入

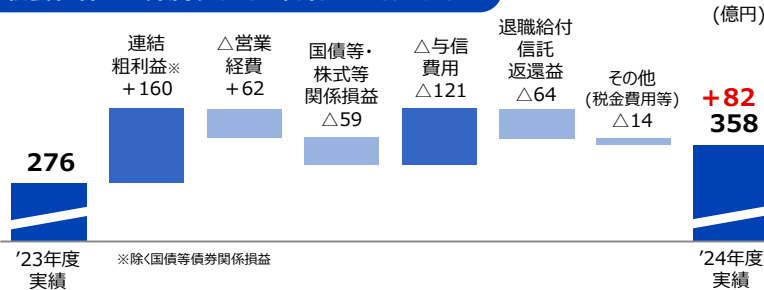
4 与信費用

- 前年に計上した大口先に対する引当金繰入の反動減

5 親会社株主に帰属する当期純利益

- 前年比82億円増益の358億円となり、過去最高益を更新

親会社株主に帰属する当期純利益の増減要因



主要グループ会社の実績 - 広島銀行 -

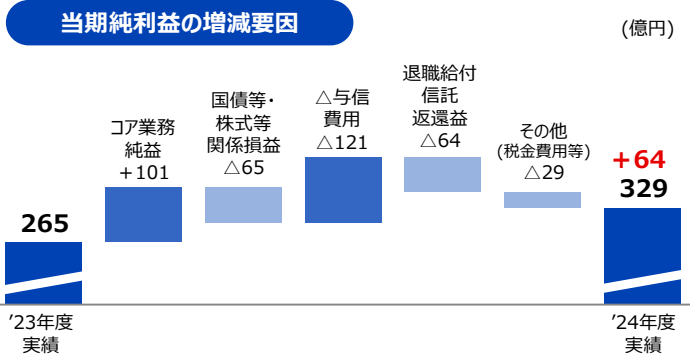
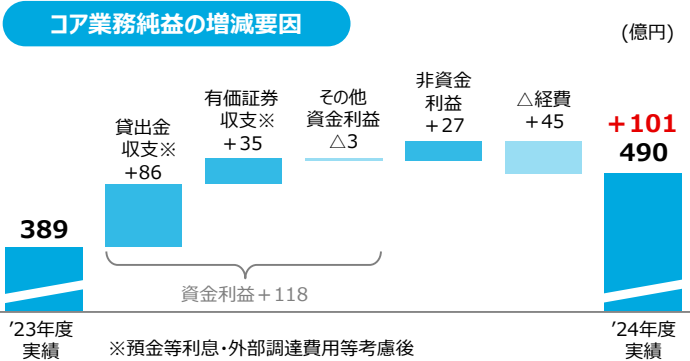
- ▶ 貸出金収支、有価証券収支、非資金利益（手数料収入）とも増加し、本業の収益力を示すコア業務純益は前年比101億円増益、当期純利益は前年比64億円増益。

広島銀行 業績サマリー

(億円)

	2024年度	前年比	(増減率)
コア業務粗利益	1,065	145	(15.7%)
資金利益	859	118	
非資金利益	205	27	
法人ソリューション	74	16	
アセットマネジメント	42	△ 7	
個人ローン関連収益	35	17	
その他（内国為替、外国為替等）	54	1	
経費（除く臨時処理分）（△）	575	45	
コア業務純益	490	101	(25.8%)
コア業務純益（除く投信解約損益）	490	101	(25.8%)
国債等債券関係損益	△ 62	△ 38	
実質業務純益	427	62	(17.0%)
与信費用（△）	23	△ 121	
株式等関係損益	55	△ 27	
その他臨時損益	17	6	
経常利益	477	163	(51.5%)
特別損益	△ 11	△ 69	
うち退職給付信託返還益	-	△ 64	
法人税等合計（△）	136	29	
当期純利益	329	64	(24.2%)

コア業務純益・当期純利益の増減要因



主要グループ会社の実績 - 広島銀行以外 -

- ▶ グループ会社当期純利益の合計は、前年比4億16百万円増益の30億5百万円。
- ・ 金融連結子会社は、各社とも概ね増益となり、業績は堅調に推移。マーケットが不安定な状況が継続した影響により、ひろぎん証券は減益。
- ・ 非金融連結子会社は、人的資本投資など将来に繋がる成長投資が先行したことにより減益となるも、全社黒字を確保。

主要グループ会社 業績サマリー

金融連結子会社 非金融連結子会社

ひろぎん証券			ひろぎんリース			しまなみ債権回収			ひろぎんキャピタルパートナーズ			ひろぎんクレジットサービス		
(百万円)	2024年度	前年比	(百万円)	2024年度	前年比	(百万円)	2024年度	前年比	(百万円)	2024年度	前年比	(百万円)	2024年度	前年比
業務粗利益	4,719	△ 312	業務粗利益	2,990	451	業務粗利益	684	△ 7	業務粗利益	232	79	業務粗利益	4,063	318
経常利益	678	△ 315	経常利益	1,474	432	経常利益	97	21	経常利益	87	658	経常利益	1,907	45
当期純利益	478	△ 174	当期純利益	940	228	当期純利益	55	14	当期純利益	60	457	当期純利益	1,254	35

ひろぎんライフパートナーズ※			ひろぎんヒューマンリソース			ひろぎんITソリューションズ			ひろぎんエリアデザイン			グループ会社当期純利益※		
(百万円)	2024年度	前年比	(百万円)	2024年度	前年比	(百万円)	2024年度	前年比	(百万円)	2024年度	前年比	(百万円)	2024年度	前年比
業務粗利益	7	—	業務粗利益	308	36	業務粗利益	1,008	△ 200	業務粗利益	347	△ 65	グループ会社		
経常利益	△ 56	—	経常利益	32	△ 32	経常利益	113	△ 288	経常利益	59	△ 26	当期純利益	3,005	416
当期純利益	△ 39	—	当期純利益	16	△ 25	当期純利益	81	△ 182	当期純利益	51	△ 7			

※2024年1月設立、7月事業開始

※ 銀行を除く連結子会社等の当期純利益に出資比率を乗じた額の合計

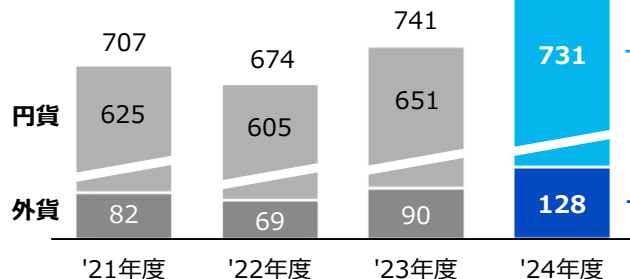
主要グループ会社の実績 - 広島銀行以外 -

主要グループ会社 実績

グループ会社		持株会社体制移行（'20/10）後の実績			
金融連結子会社	ひろぎん証券	預り資産残高	'20/9末 7,131億円	'24/3末 1兆220億円	'25/3末 9,853億円 (+2,722億円)
	ひろぎんリース	取引先数	'20/9末 6,158先	'24/3末 6,443先	'25/3末 6,445先 (+287先)
	ひろぎんキャピタル パートナーズ	出資残高 (ファンド・プリンシパル投資合計)	'20/9末 1億円	'24/3末 41億円	'25/3末 50億円 (+49億円)
	ひろぎんクレジットサービス	保証残高	'20/9末 8,745億円	'24/3末 9,850億円	'25/3末 1兆933億円 (+2,188億円)
	しまなみ債権回収	買取債権額	'20/9末 14億円	'24/3末 20億円	'25/3末 16億円 (+2億円)
	ひろぎんライフパートナーズ '24年1月設立、7月事業開始	金融商品仲介口座数	'24年7月以降累計	—	'25/3末 94口座
非金融連結子会社	ひろぎんヒューマンリソース '21年4月設立	顧問契約社数	'21年4月以降累計	'24/3末 110社	'25/3末 142社
	ひろぎんITソリューションズ '21年1月子会社化	案件成約件数	'21年1月以降累計	'24/3末 535社	'25/3末 694社
	ひろぎんエリアデザイン '21年4月設立	受注案件数	'21年4月以降累計	'24/3末 70件	'25/3末 115件

資金利益

(億円)

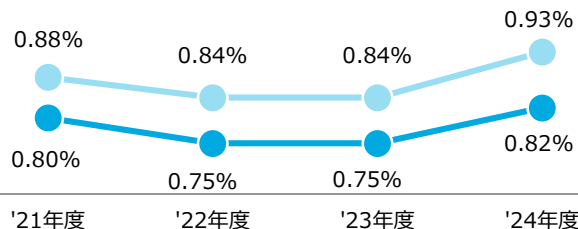


貸出金利回り

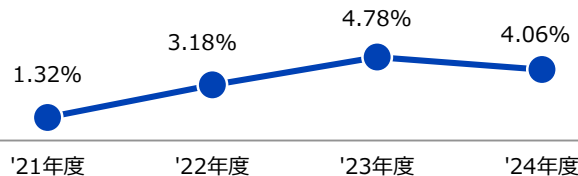
円貨

政府向け
貸出除き

全体

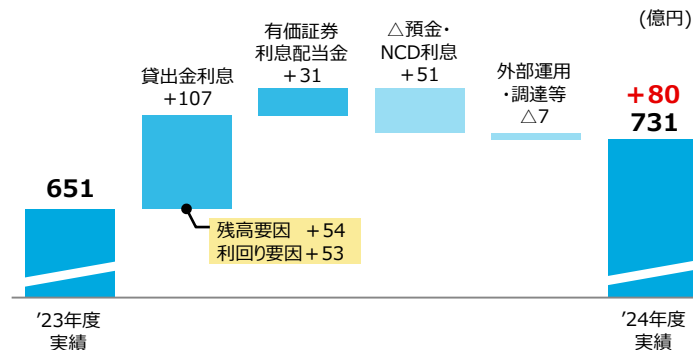


外貨

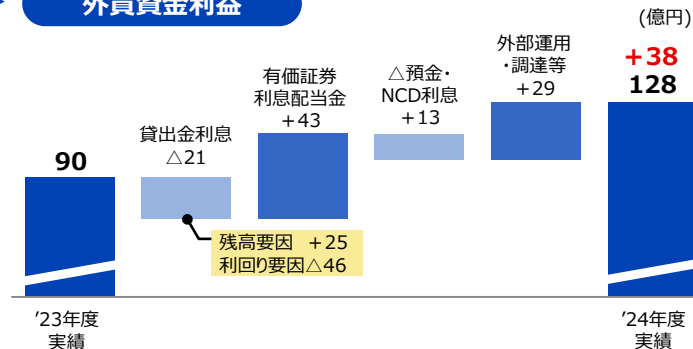


資金利益の増減要因

円貨資金利益

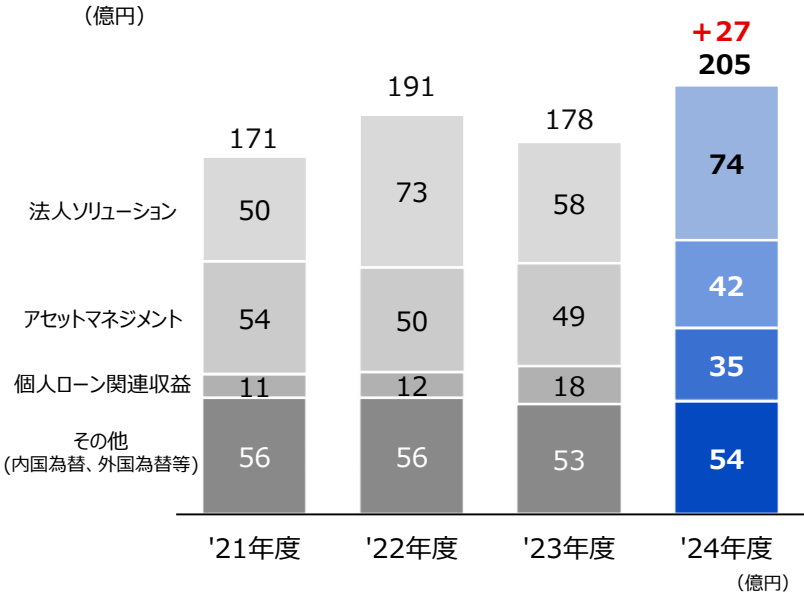


外貨資金利益



非資金利益

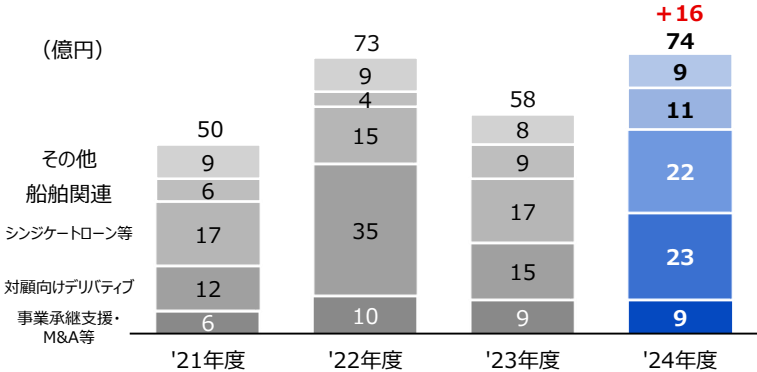
非資金利益 = 役務取引等利益 + 特定取引利益
+ その他業務利益 (除く国債等債券関係損益)



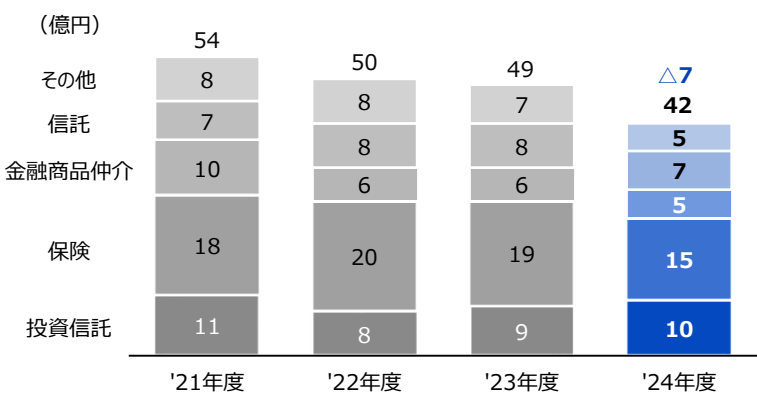
	'21年度	'22年度	'23年度	'24年度	前年比
アセットマネジメント (広島銀行+ひろぎん証券)	117	94	102	92	△ 10
うち広島銀行	54	50	49	42	△ 7
うちひろぎん証券 ※	63	44	53	50	△ 3

※ 純営業収益 (銀行に支払う仲介手数料控除後)

法人ソリューションの内訳

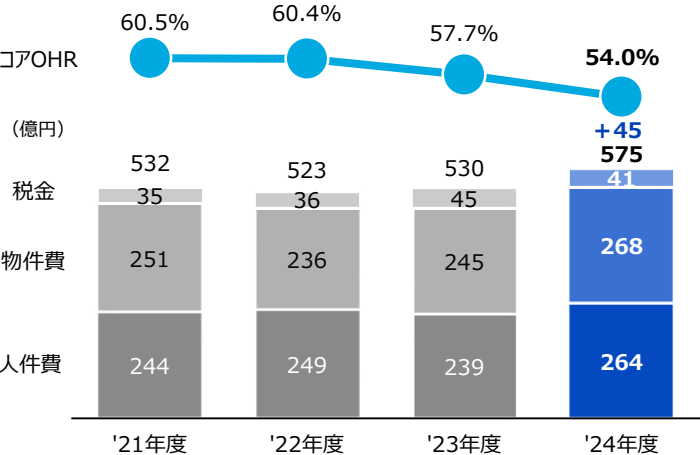


アセットマネジメントの内訳



経費（除く臨時処理分）・コアOHR

コアOHR = $\frac{\text{経費}}{\text{コア業務粗利益}}$

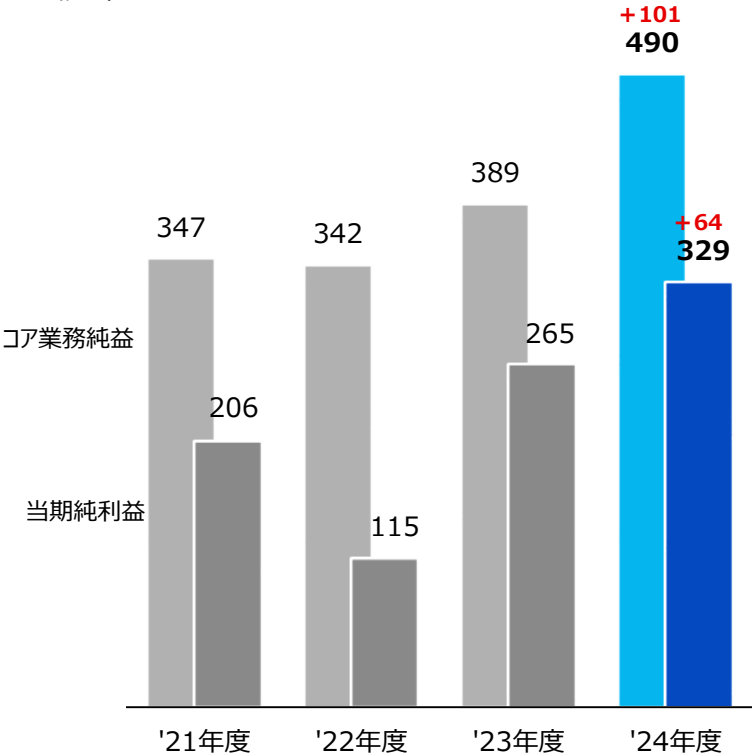


(参考) 経費の主な増減要因

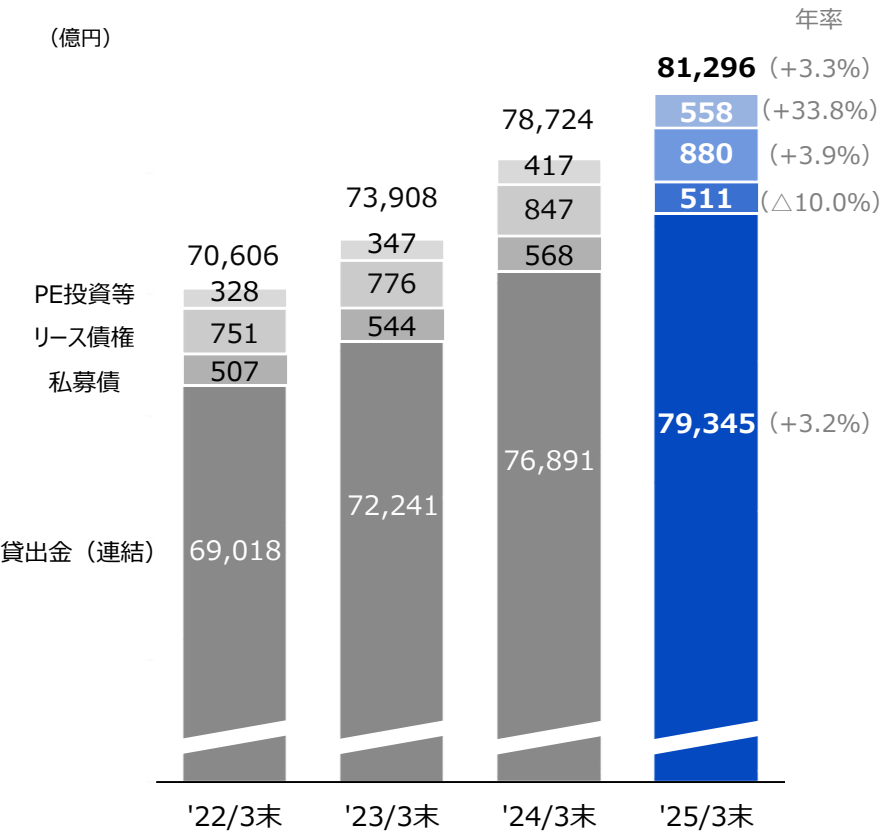
人件費	+25億円	■ 人的資本投資(ベア、業績連動賞与)+11 ■ 退職給付費用+11
物件費	+23億円	■ DX・IT投資関連+9 ■ 店舗関連・営業体制の見直し+4 ■ 広告宣伝(ブランディング、各種PR等)+3 ■ 人的資本投資(研修等)+2
税金	△4億円	
計	+45億円	

コア業務純益／当期純利益

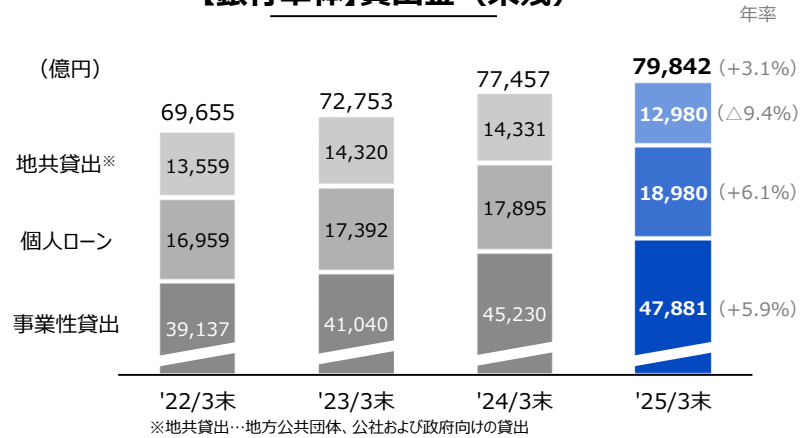
(億円)



【HD連結】グループ総与信（末残）



【銀行単体】貸出金（末残）

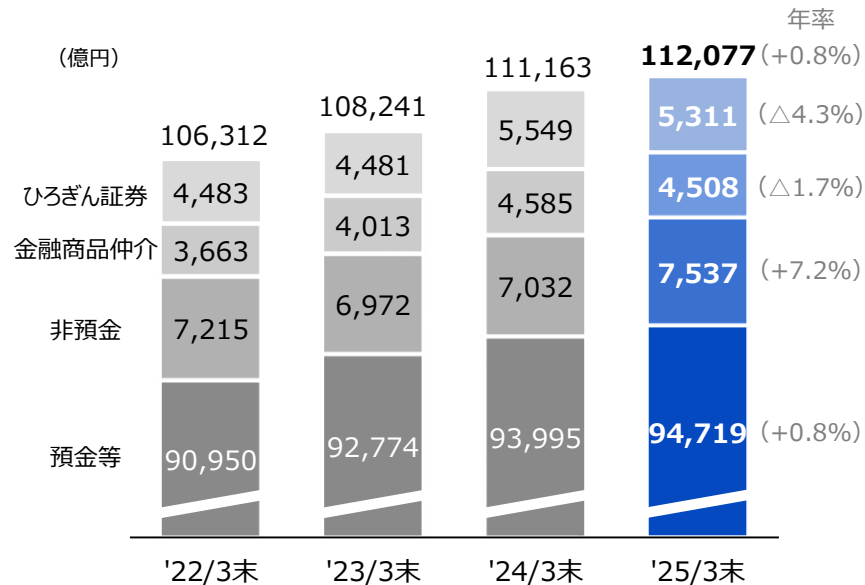


【銀行単体】貸出金の地域別内訳（末残）

	（億円）				
	'22/3末	'23/3末	'24/3末	'25/3末	'24/3末比
貸出金残高	69,655	72,753	77,457	79,842	2,385
地元4県	53,371	54,840	58,159	60,072	1,913
広島県	42,251	42,965	45,197	46,776	1,579
岡山県	3,475	3,561	3,721	3,977	256
愛媛県	5,461	5,986	6,887	6,885	△2
山口県	2,184	2,328	2,354	2,431	77
その他の地域	16,284	17,913	19,298	19,770	472
うち政府向け	7,041	7,835	7,855	6,622	△1,233

総預り資産（広島銀行+ひろぎん証券 末残）、預金等（末残）

【HD連結】総預り資産（広島銀行+ひろぎん証券 末残）

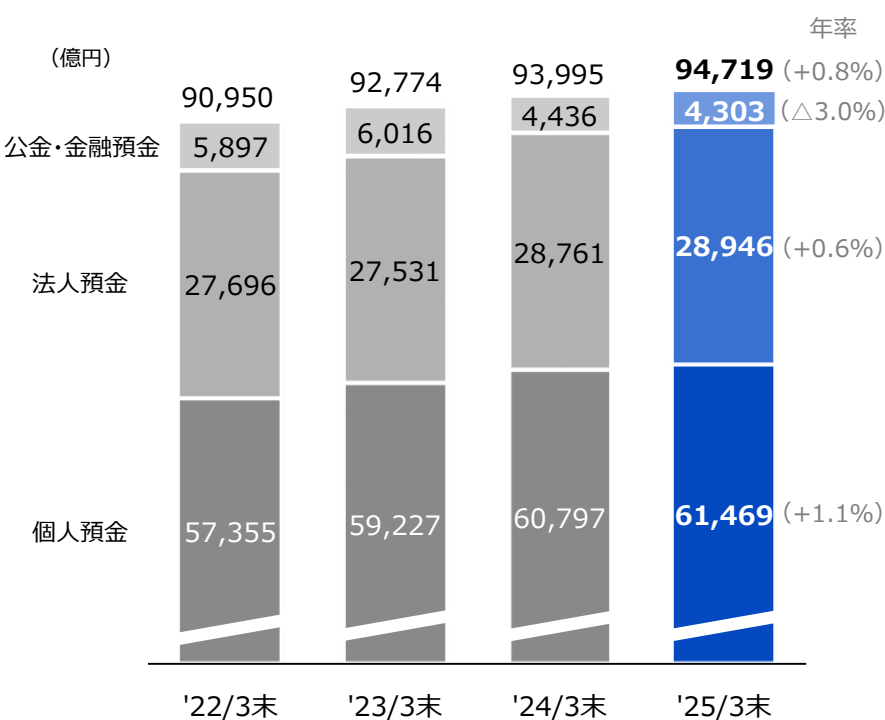


※1 ひろぎん証券および非預金の残高には、金融商品仲介は含んでおりません。
※2 ひろぎん証券の残高は、時価ベースです。
※3 「ひろぎんアプリ」を通じた金融商品仲介（楽天証券・SBI証券）は含んでおりません。

	(億円)				
	'22/3末	'23/3末	'24/3末	'25/3末	'24/3末比
ひろぎん証券残高 (金融商品仲介含む) ※	8,100	8,425	10,220	9,853	△367
(参考)日経平均株価 (円)	27,821	28,041	40,369	35,618	△4,751

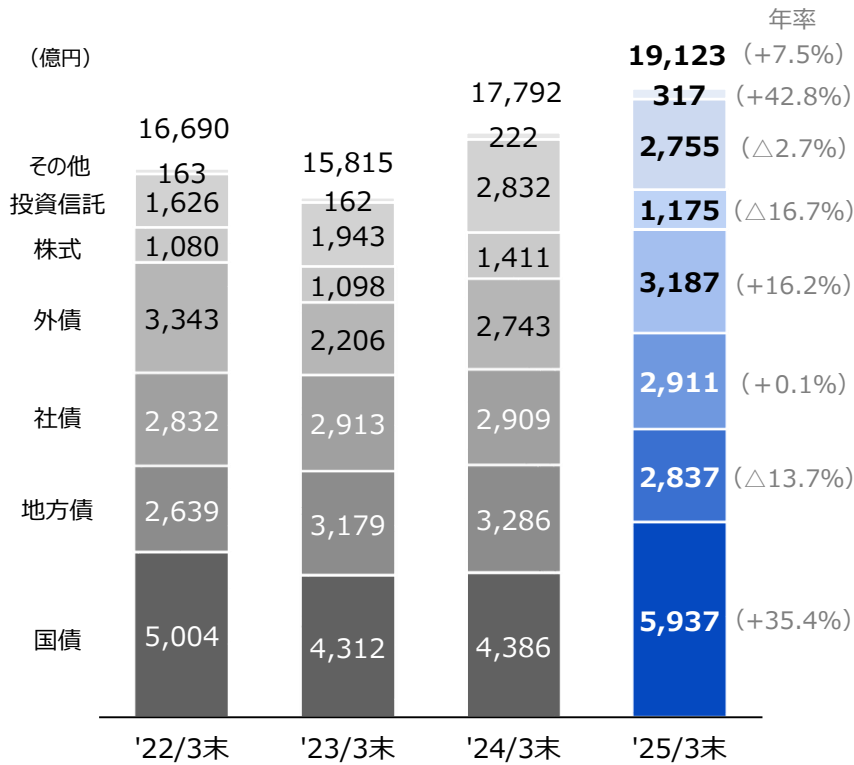
※ ひろぎん証券（金融商品仲介含む）は、時価ベースです。

【銀行単体】預金等（末残）



※ 預金等は、譲渡性預金を含んでおります。

有価証券（未残）

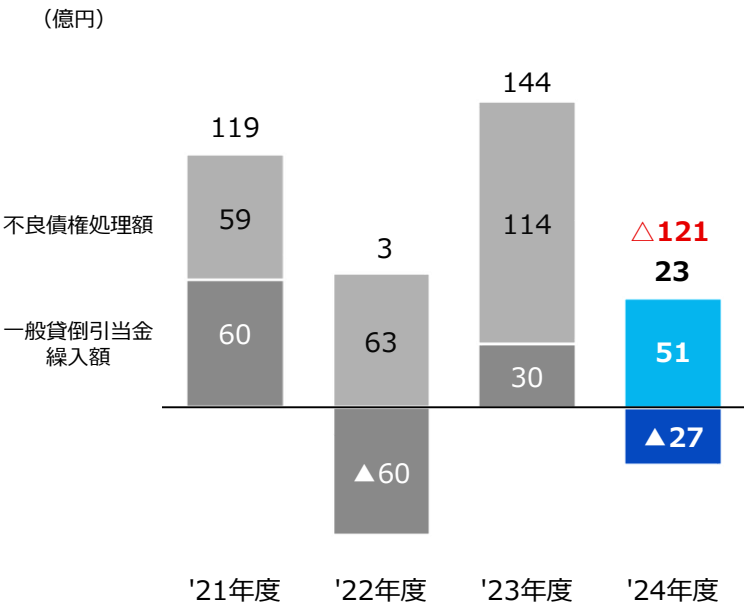


	'23年度	'24年度	前年比
有価証券利回り (外部調達コスト控除後)	0.37%	0.67%	+0.30%

有価証券評価損益

	(億円)				
	'22/3末	'23/3末	'24/3末	'25/3末	'24/3末比
満期保有目的	-	0	0	△ 31	△ 32
その他有価証券 ※	15	△ 125	334	△ 278	△ 613
株式	316	406	610	452	△ 158
債券	△ 112	△ 213	△ 287	△ 689	△ 402
国債	△ 84	△ 140	△ 169	△ 420	△ 251
地方債	△ 17	△ 43	△ 60	△ 125	△ 65
社債	△ 10	△ 30	△ 57	△ 143	△ 86
その他	△ 189	△ 318	12	△ 42	△ 54
うち外債	△ 160	△ 224	△ 206	△ 144	62
うち投資信託	△ 29	△ 96	216	92	△ 124
合 計	15	△ 125	335	△ 310	△ 645
※ヘッジ考慮後の評価損益					
その他有価証券(ヘッジ考慮前)	15	△ 125	334	△ 278	△ 613
金利スワップ	11	29	-	83	83
その他有価証券(ヘッジ考慮後)	26	△ 96	334	△ 194	△ 529

与信費用・与信費用比率

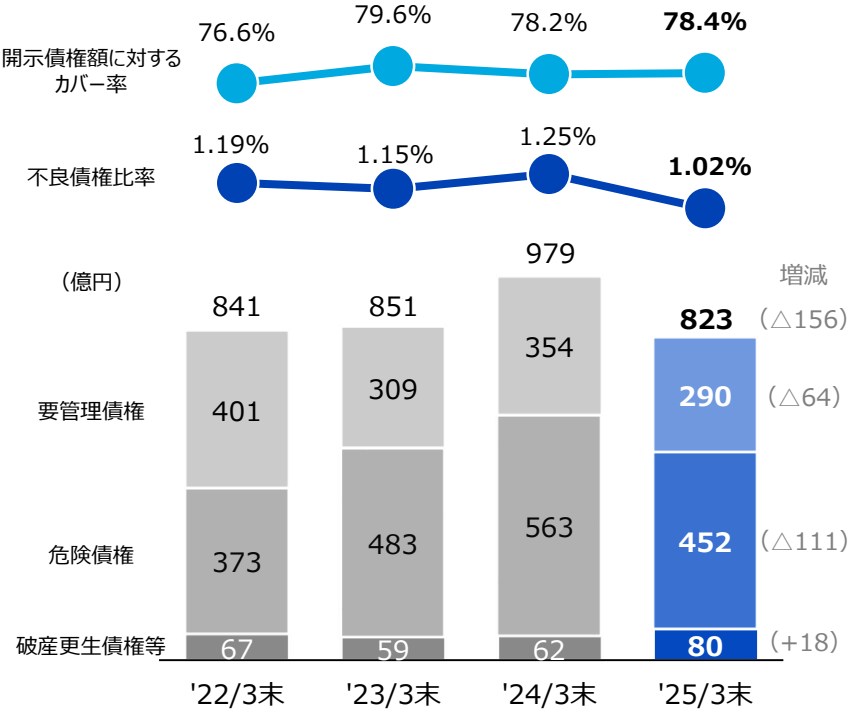


	'21年度	'22年度	'23年度	'24年度
与信費用	119	3	144	23
与信費用比率 ※	0.17	0.00	0.18	0.02

※ 与信費用比率 = 与信費用 ÷ 貸出金残高

金融再生法開示債権額・不良債権比率

不良債権比率 = $\frac{\text{金融再生法開示債権額}}{\text{総与信}}$ 開示債権額に対するカバー率 = $\frac{\text{カバー額 (貸倒引当金 + 担保保証等による保全)}}{\text{金融再生法開示債権額}}$



※ 単位未満を四捨五入で表示

未来を、ひろげる。



Ⅱ．2025年度の業績予想

2025年度の業績予想

▶ 2025年度の親会社株主に帰属する当期純利益は、2年連続の過去最高益となる400億円を見込む。

2025年度の業績予想

(億円)

	中間期 業績予想	2025年度 業績予想	前年比
経常利益	275	570	49
親会社株主に帰属する 当期純利益	190	400	42

(参考) 広島銀行の2025年度の個別業績予想

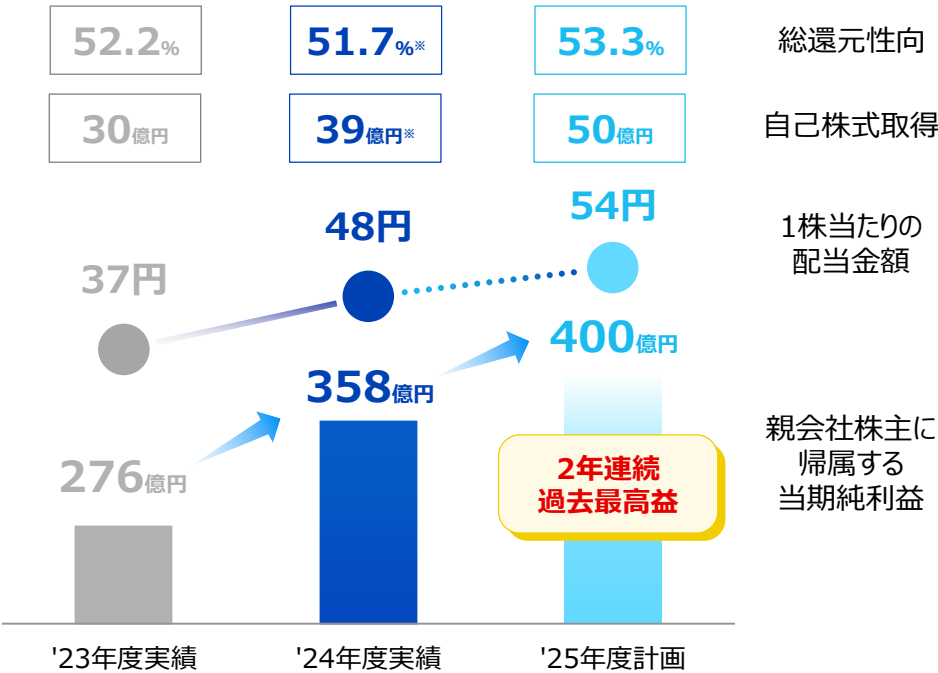
(億円)

	中間期 業績予想	2025年度 業績予想	前年比
資金利益		975	116
非資金利益		210	5
コア業務粗利益		1,185	120
経費 (△)		615	40
コア業務純益		570	80
うち有価証券関係損益		10	17
うち与信費用 (△)		70	47
経常利益	255	520	43
当期純利益	180	365	36

業績予想の前提となるマーケットシナリオ

円 貨 金 利 : (短期) 日銀政策金利 0.50% (長期) 10年国債金利 1.40%
外 貨 金 利 : (短期) FF金利 3.75% (長期) 米10年国債金利 4.50%
為替 (ドル/円) : 145円
日 経 平 均 株 価 : 35,000円

業績および株主還元



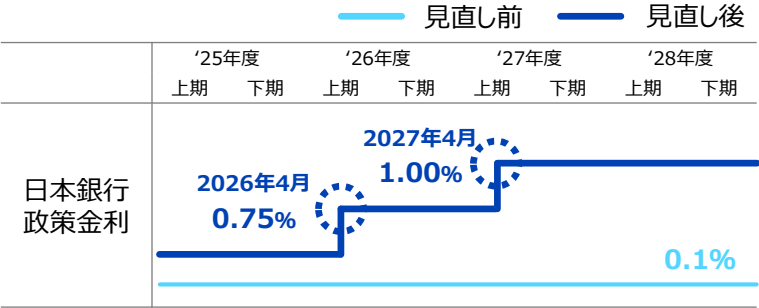
Ⅲ. 「中期計画2024」の見直し

2028年度目標の主な見直し内容

見直しの背景

- ▶ 昨年公表した「中期計画2024」における金利シナリオは日本銀行政策金利0.1%としており、現状の市場環境と乖離が生じている。
- ▶ 市場環境の変化を踏まえるなか、**日本銀行の政策金利が段階的に1.0%へ上昇するシナリオ**への見直しを実施。

(政策金利シナリオ)



(その他マーケットシナリオ - 2028年度 -)

		(見直し前)	(見直し後)
円貨金利	10年国債金利	1.50%	2.00%
	FF金利	3.00%	3.75%
	米10年国債金利	3.75%	4.30%
為替 (ドル/円)		135円	140円
日経平均株価		41,000円	44,000円

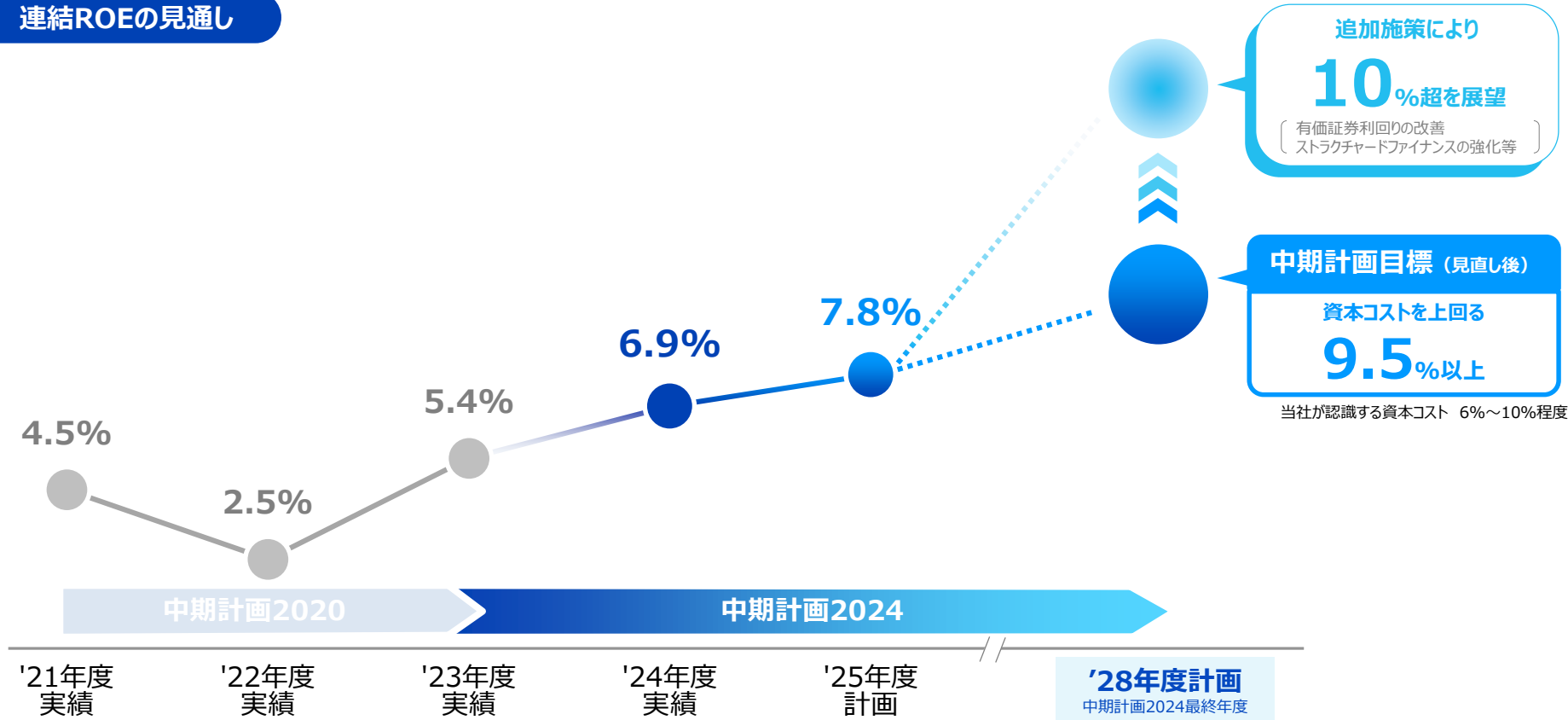
見直し内容 (2028年度)



- 「中期計画2024」で定めた連結自己資本比率および連結BPSは現行通り 詳細p.20
- 地域活性化指標の達成に向けた当社グループの取組みの一部見直し 詳細p.21

連結ROEの水準

連結ROEの見通し

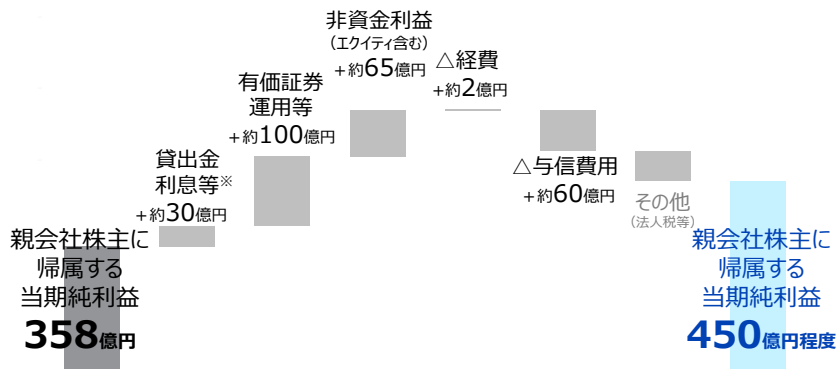


(参考) 目指す利益水準の見直し

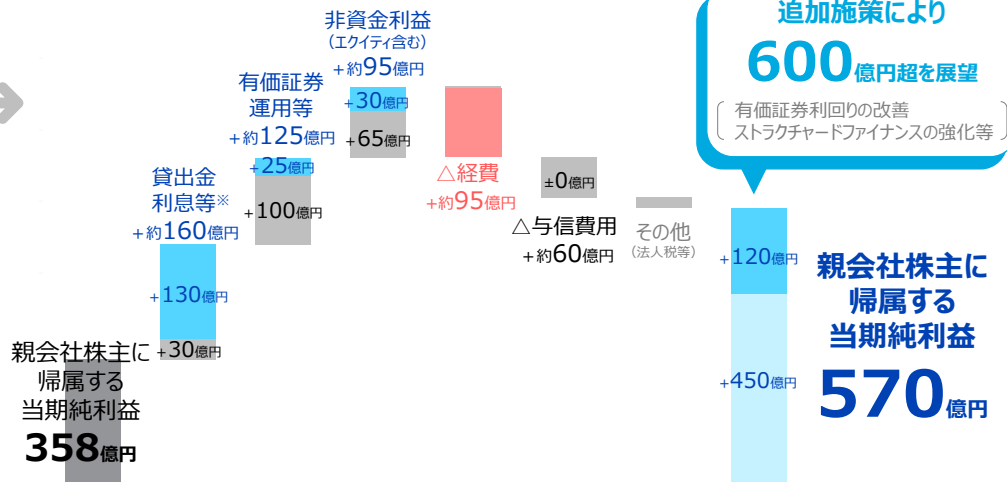
見直し前

見直し後

当初公表値
今回見直し内容



見直し前
2028年度
計画
(2029/3)



見直し後
2028年度
計画
(2029/3)

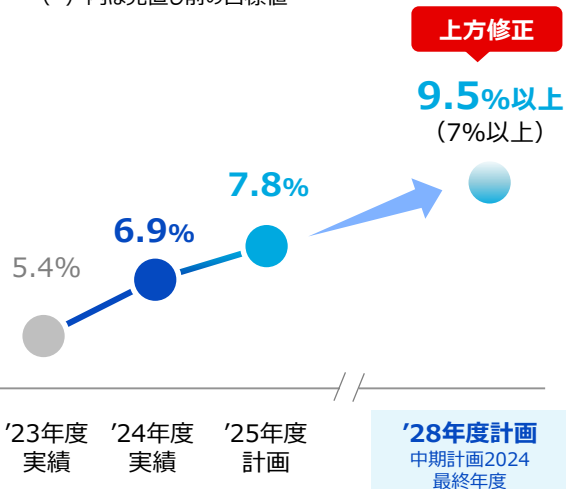
※預金等利息・外部調達費用等控除後

当社グループの経営指標

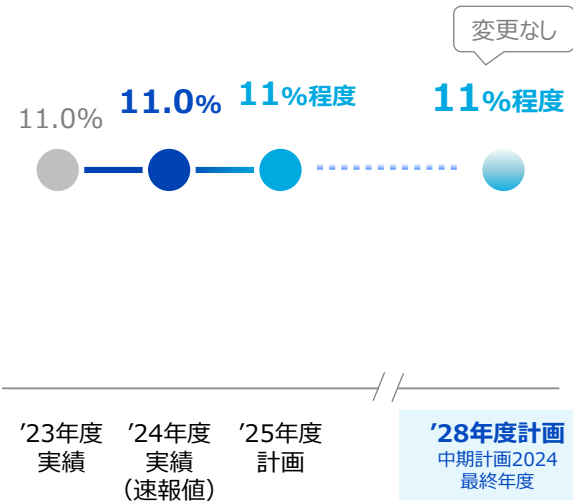
当社グループの経営指標（2028年度）

連結ROE

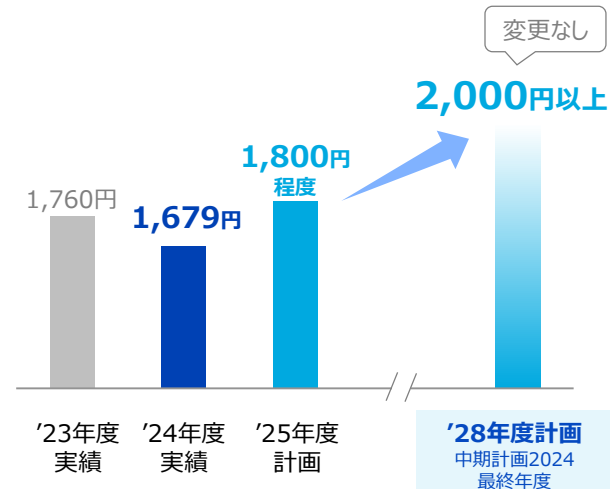
（ ）内は見直し前の目標値



連結自己資本比率



連結BPS



地域活性化指標の達成に向けた当社グループの取組み

地域活性化指標と当社グループの取組み

地域活性化指標

当社グループの取組み（広島県における取組み）

（ ）内は見直し前の目標値

広島県の
人口社会増減

減少幅縮小
(2028年)

広島県の
観光消費額

継続的な増加※
(2028年)

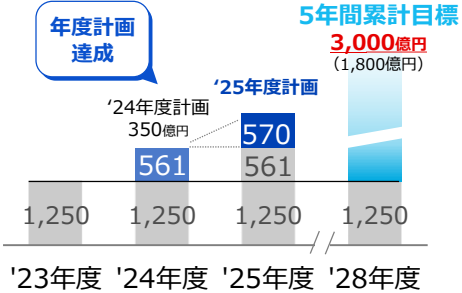
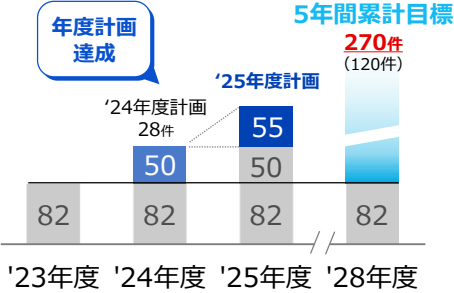
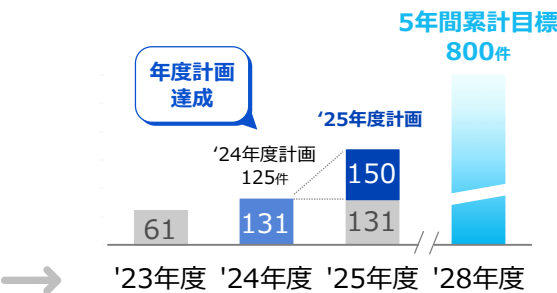
広島県の
温室効果ガス排出量

継続的な削減
(2028年度)

変更なし スタートアップ・ベンチャー支援の件数

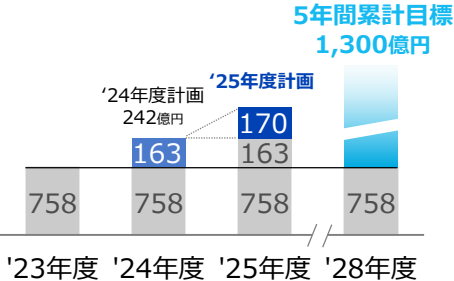
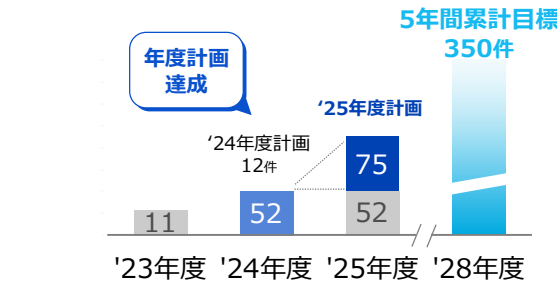
上方修正 街づくり・地域開発への関与件数

上方修正 環境ファイナンス実行額



変更なし 人材紹介の件数

変更なし 観光業への投融資額



「街づくり・地域開発への関与件数」
「環境ファイナンス実行額」
の5年間累計目標を上方修正

(※) 通過型から周遊型・滞在型観光
へシフトすることにより単価を引き上げる

未来を、ひろげる。



IV. 資本政策・株主還元

資本政策

- ▶ HD連結自己資本比率「11%程度」を目処とし、自己資本比率の水準に応じた運営を展開。
- ▶ 配当性向「40%程度」とする配当方針に加えて、機動的な自己株式取得を実施していく。

基本的な考え方

バランスの取れた経営

株主還元



収益力強化に向けた資本活用

- アセットの積上げ
- 戦略分野、人的資本への投資拡充等



継続的かつ着実な利益
(内部留保)の積上げ

11%程度
を目処

自己資本比率
(HD連結)

株主還元方針

配当性向

40%程度

総還元性向

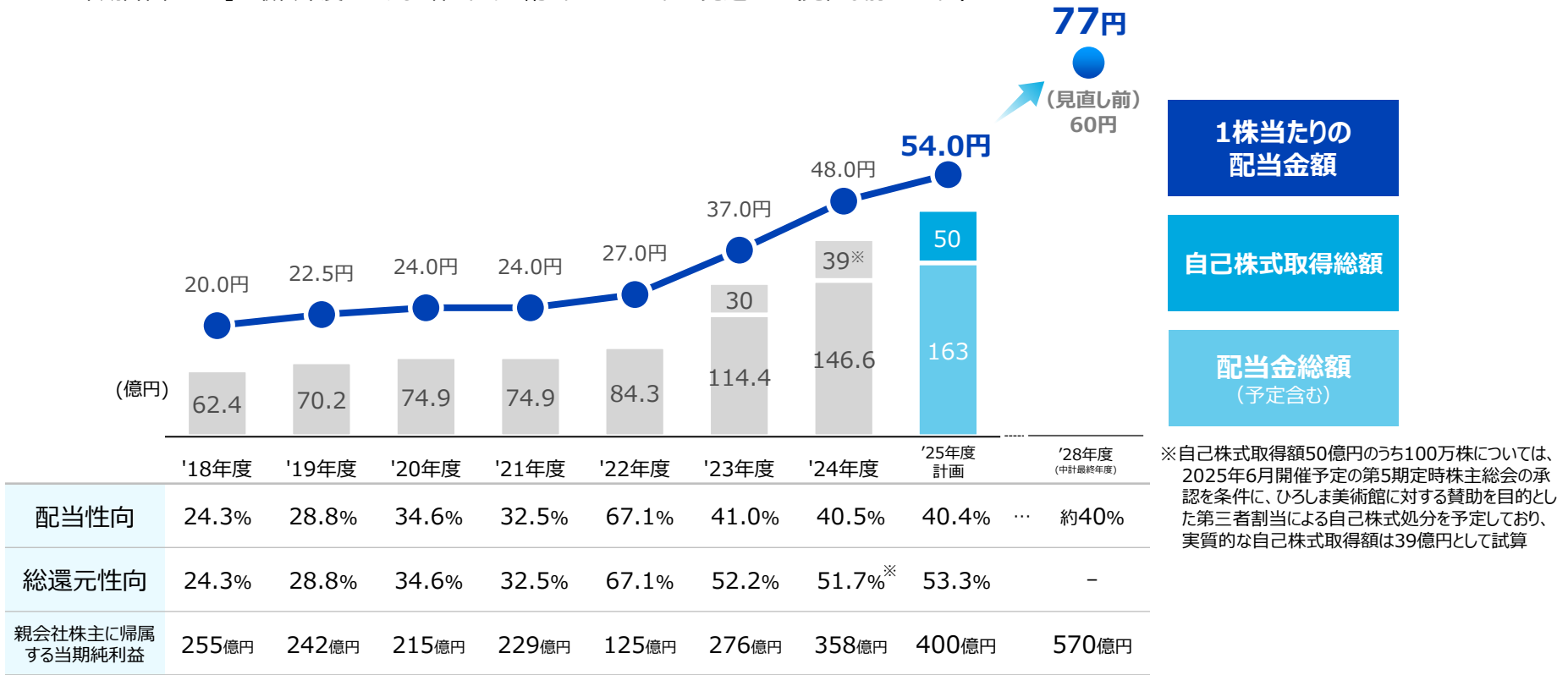
機動的な
自己株式取得

連結自己資本比率11%の考え方

- ❑ 自己資本比率における連単差（HD連結と銀行単体の差）は、約1.0pt。
- ❑ 銀行単体の自己資本比率が10%程度水準が確保できていれば、**ストレス時においても、規制値以上の自己資本比率を維持**することが可能。

株主還元

- ▶ 2025年度の1株当たり年間配当金は、前年比6.0円増配の54.0円を予定。
- ▶ 「中期計画2024」の最終年度における1株当たりの配当金額は77円を見込む。（見直し前：60円）



(注) 2020年10月1日にひろぎんHDを設立したことを受け、2020年度は、広島銀行が実施した1株当たり12円（配当金総額3,748百万円）の中間配当と合計で記載